

高知県立大学 健康栄養学部

学 部 報

第 9 号

平成 30 (2 0 1 8) 年度

「学部報」第9号発刊にあたって

健康栄養学部長 村上 尚

平成30（2018）年度には、以下の様なことがありました。

管理栄養士国家試験の合格率で平成30年3月の卒業生が初めて100%となりました。平成31年3月の卒業生も1名のみ不合格となっただけでした。学生の努力によるところが大きいのはもちろんですが、担当教員の指導のたまものだと思っております。

人事に関することとしては、田中守助教が平成30年3月末で退職し、竹本和仁助教が6月から着任しております。

高知医療センター栄養局の方々と活動している包括的連携協議会 健康栄養連携部会では「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法」の手引きを改訂しました。本学および高知医療センターのホームページからもダウンロード出来ます。慢性腎臓病（CKD）料理教室は当分の間、これをもとに行うことになると思います。

教育職員免許法の改正に伴う、栄養教諭一種免許状の教職課程が再課程認定されました。

学生の活動に関することとしては、「学部報」第8号にも書かせて頂きましたが、健康栄養学部の学生団体の一つで、高岡郡中土佐町大野見地区の農家とともに活動している「COME☆RISH」が、平成30年度「第2回食育活動表彰」のボランティア部門・大学等の部で農林水産大臣賞を受賞しました。「COME☆RISH」は、小学生・中学生に対する朝食料理教室、定食提供、そして企業との弁当の共同開発などを行っています。大野見地区の栽培農家の方々もCOME☆RISHの活動に触発され、自ら大野見エコ米の魅力を発信するなど意識が変わり、生産量、売り上げの向上に繋がっています。

この他、高知県立大学は、産学官が連携して行う『“IoP（Internet of Plants）”が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化』に参画しました。次世代型ハウスをさらに進化させ、作物の生育状況と温度、湿度、炭酸ガス濃度などのハウス内環境を可視化し、自動制御することも含めて、生産や収穫作業を自動化、省力化し、産地全体として予定した時期に予定量を収穫し、高品質、定価格化をめざすとともに、これに関連する人材育成及び産業振興を図るものです。

健康栄養学部「学部報」は、毎年、健康栄養学部の取り組みを広く知っていただくための刊行物として発行してきました。健康栄養学部には、地域の生活と密着に関わった課題に取り組んでいる教員が多く存在します。本学部報でこれらの一端をご覧いただければと考えております。

健康栄養学部の教育理念・目的

(理念)

第1条 高知県立大学健康栄養学部は、高知県立大学学則第1条に定める目的を達成するため、以下の理念のもとに設置する。

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探求し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

(目的)

第2条 高知県立大学健康栄養学部は、第1条の理念のもと、以下の各号の目的を達成するために、教育研究を行う。

1. 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成

ヒトの健康を規定する人間や環境の本質を理解する能力を養成する。

2. 専門的知識・技術、科学的思考力の養成

健康の保持増進、傷病の回復、予防のために必要な専門的知識と実践的知識・技術を養成し、それらを通じて科学的思考力を養う。

3. 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成

変化する社会にあって、要求される事柄を察知し、管理栄養士として他の保健医療職者と連携を取りながら、積極的に問題を解決することのできる能力を養う。

4. 豊かな人間性を培う

自らの専門性にたちながら主体的に広く教養を身につけ、社会構成員としての求められる公共性や倫理観を養い、共生社会の実現に必要な真に豊かな人間性を培う。

5. 地域に貢献できる能力の養成

地域の特性を生かした教育・研究を通じ、地域社会の健康の保持増進、傷病の回復、予防のために貢献できる能力を養成する。

目 次

「学部報」第9号発刊にあたって	i
健康栄養学部の教育理念・目的	ii

I. 学部の記録

1. 2018年度学生数一覧	3
2. 長期在学・休学・退学の状況	3
3. 健康栄養学部教員一覧	3
4. 授業科目と教員配置	4
5. 外部資金の導入	5
6. 研究成果の公表の状況	5
7. 国内外学会等への参加	7
8. 講習会・公開講座	10
9. 地域・学外の活動	12
10. 国際交流活動	14
11. 国家試験対策委員会	17
12. 学部就職支援	19
13. インターンシップ	23
14. ファカルティ・ディベロップメント (FD) 活動	24
15. 高知医療センター・高知県立大学包 括的連携協議会 健康栄養連携部会 事業	25
16. 災害プロジェクト委員会	29
17. 委員会一覧	30
18. 入学試験状況の概要 (2019年度)	31
19. 進学説明会・本学訪問・365日オー プンキャンパス・出前授業状況	31

II. 学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数	35
2. 教育における学外施設の利用状況	36
3. 資格所得状況の概要	37
4. 国家試験の合格者状況 (新卒者)	37
5. 就職状況の概要	37
6. インターンシップの実施状況	37
7. 学生の海外研修等	37
8. 卒業研究題目一覧	38
9. 学生の受賞	39
10. 学生の課外活動・イベントで特徴的 な事項の一覧	39

III. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚	43
2. 稲井 玲子	44
3. 小林 淳	46
4. 渡邊 浩幸	48
5. 荒牧 礼子	51
6. 鈴木 麻希子	53
7. 西岡 道子	55
8. 島田 郁子	56
9. 竹井 悠一郎	59
10. 廣内 智子	61
11. 隅田 有公子	63
12. 竹本 和仁	65
13. 沼田 聡	66
14. 彼末 富貴	68
15. 川村 真美	70

I. 学部の記録

1. 2018 年度学生数一覧
2. 長期在学・休学・退学の状況
3. 健康栄養学部教員一覧
4. 授業科目と教員配置
5. 外部資金の導入
6. 研究成果の公表の状況
7. 国内外学会等への参加
8. 講習会・公開講座
9. 地域・学外の活動
10. 国際交流活動
11. 国家試験対策委員会
12. 学部就職支援
13. インターンシップ
14. ファカルティ・ディベロップメント (FD) 活動
15. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業
16. 災害プロジェクト委員会
17. 委員会一覧
18. 入学試験状況の概要 (2019 年度)
19. 進学説明会・本学訪問・365 日オープンキャンパス・出前授業状況

1. 2018年度学生数一覧

() 内：男子

在学学生数						科目等履修生
1回生	2回生	3回生	4回生	5回生～	合計	
45 (2)	40 (5)	41 (5)	42 (4)	0	164 (15)	0

2. 長期在学・休学・退学の状況 (2018年度)

年次別休学者数	年次別退学者数	長期履修者数 (5～7年)
0	0	0

3. 健康栄養学部教員一覧

職名	氏名	専門分野 (担当科目)
教授 (学部長)	村上 尚	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち
教授	稲井 玲子	栄養教育論
教授	小林 淳	社会・環境と健康
教授	渡邊 浩幸	食品学
准教授	荒牧 礼子	公衆栄養学
准教授	鈴木 麻希子	栄養学
准教授	西岡 道子	調理学
講師	島田 郁子	給食経営管理
講師	竹井 悠一郎	臨床栄養学
講師	廣内 智子	臨床栄養学実習
助教	隅田 有公子	臨床栄養学実習・地域公衆栄養学実習
助教	竹本 和仁	生化学・栄養学実験
助教	沼田 聡	給食経営管理実習
助手	彼末 富貴	調理学実習
助手	川村 真美	食品学実験

4. 授業科目と教員配置

他学部教員・下線 非常勤・(非)

科目名	担当者
基礎科目	
健康栄養学基礎	渡邊浩幸, 沼田聡
健康栄養学応用	<u>一色健司</u>
社会・環境と健康	
地域健康論	小林淳
介護論	荒牧礼子, <u>三好弥生</u> , 竹井悠一郎
食と介護	荒牧礼子, 竹井悠一郎
保健医療福祉論	<u>田中きよむ</u>
地域医療論	小林淳
公衆衛生学	小林淳
環境衛生学実習	小林淳
健康情報論実習	荒牧礼子
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	
生化学Ⅰ	小林淳
生化学Ⅱ	小林淳
生化学実験	小林淳
人体の構造と機能Ⅰ	(非)高野康夫
人体の構造と機能Ⅱ	村上尚
臨床医科学	村上尚
疾病論Ⅰ	村上尚
疾病論Ⅱ	村上尚
運動生理学	(非)片山訓博
生体科学実験・実習	村上尚
食べ物と健康	
食品学	渡邊浩幸
食品学実験Ⅰ	渡邊浩幸
食品学実験Ⅱ	渡邊浩幸
食材学	渡邊浩幸
食品の栄養素と機能	渡邊浩幸
食品衛生学	渡邊浩幸
食品衛生学実験	渡邊浩幸
フードシステム学	(非)田村安興
調理学	西岡道子
調理学実習Ⅰ	西岡道子
調理学実習Ⅱ	西岡道子
調理学実習Ⅲ	西岡道子
調理科学実験	西岡道子
基礎栄養学	
基礎栄養学	鈴木麻希子
基礎栄養学実験	鈴木麻希子
応用栄養学	
応用栄養学Ⅰ	鈴木麻希子
応用栄養学Ⅱ	鈴木麻希子
応用栄養学実習	鈴木麻希子
ライフステージ栄養学	鈴木麻希子

科目名	担当者
栄養教育論	
栄養教育論Ⅰ	稲井玲子
栄養教育論Ⅱ	稲井玲子
栄養教育論Ⅲ	稲井玲子
栄養教育論実習Ⅰ	稲井玲子
栄養教育論実習Ⅱ	稲井玲子
学校栄養指導論Ⅰ	稲井玲子
学校栄養指導論Ⅱ	稲井玲子
臨床栄養学	
臨床栄養学Ⅰ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅱ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅲ	竹井悠一郎
臨床実践栄養学	竹井悠一郎, 廣内智子
臨床栄養学実習Ⅰ	廣内智子
臨床栄養学実習Ⅱ	廣内智子
公衆栄養学	
公衆栄養学Ⅰ	荒牧礼子
公衆栄養学Ⅱ	荒牧礼子
地域公衆栄養学実習	荒牧礼子
給食経営管理論	
給食経営管理論	島田郁子
給食計画論	島田郁子
給食経営管理実習Ⅰ	島田郁子
給食経営管理実習Ⅱ	島田郁子
総合演習	
管理栄養士総合演習Ⅰ	荒牧礼子, 廣内智子, 島田郁子, 竹井悠一郎
管理栄養士総合演習Ⅱ	村上尚, 稲井玲子, 小林淳, 渡邊浩幸, 荒牧礼子, 鈴木麻希子, 西岡道子, 島田郁子, 竹井悠一郎, 廣内智子
臨地実習	
給食経営管理臨地実習	島田郁子
臨床栄養学臨地実習Ⅰ	廣内智子, 竹井悠一郎
臨床栄養学臨地実習Ⅱ	廣内智子, 竹井悠一郎
地域公衆栄養学臨地実習	荒牧礼子
地域実践栄養学臨地実習	荒牧礼子, 廣内智子, 島田郁子, 竹井悠一郎
その他	
企業実習	学年担当教員
課題研究	
卒業研究	各専任教員

5. 外部資金の導入

助成機関名	研究課題名	研究代表者	共同研究者	年度	助成額
2017年度学術研究助成基金助成金(若手研究(B)) 課題番号:17K12907	臨床の場で行われている経腸栄養剤の半固形化法の問題解析と標準化法の提案	隅田有公子		2017 ～ 2019	総額 4,030 千円
平成30高知県産学官連携産業創出研究推進事業	食用カンナの多分野活用の研究	渡邊浩幸	宮崎彰, 水上元, 長野進	2018	
日本栄養・食糧学会	動脈瘤発症の予防と治療を目指した食品に関する基礎研究	竹井悠一郎	佐藤利次, 田中守	2018	総額 1,000 千円
牧野植物園受託研究	牧野富太郎博士ゆかりの有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル(牧野植物園)	渡邊浩幸	渡邊浩幸	2018	
受託研究(株式会社アミノエース)	イタドリ葉部含有ポリフェノールの機能性	渡邊浩幸	竹本和仁	2018	
地方大学・地域産業創生交付金(内閣府)	“I o P (Internet of Plants)”が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化	受田浩之	受田浩之他	2018	
平成29年度高知県立大学 戦略的研究推進プロジェクト	中山間地域における生活圏の確保に向けて一土佐郡大川村における地域創造	飯高伸五	吉川孝, 宇都宮千穂, 鈴木康郎, 山村靖彦, 島田郁子	2017 ～ 2018	総額 114, 8 千円
平成29年度学長助成事業(戦略的研究推進プロジェクト)	大川村における栄養教育表示地場産物を利用した健康長寿システムの構築	稲井玲子	村上尚, 竹井悠一郎, 隅田有公子	2017 ～ 2018	

6. 研究成果の公表の状況

(1) 学術論文

著者	タイトル	雑誌名(発行所)	号巻 ページ	発行年
J. Kobayashi, K. Ikeda, H. Sugiyama	Improving the stability of nitrite on food extracts	Jpn J. Food Chem. Safety	25, 53-9	2018
J. Kobayashi, M. Tanaka, K. Ikeda	Free distribution of plastic bags and consideration of global environmental problems in Japan	Int. J. Pharmacy Pharm. Res.	13, 187-197	2018
J. Kobayashi, M. Tanaka, K. Ikeda	Response to locomotive syndrome in Japan	Int. J. Curr. Sci. Res., Review	1, 63-7	2018
J. Kobayashi, M. Tanaka, K. Ikeda	Types and problems for healthy foods distributed in Japan	Int. J. Pharmacy Pharm. Res.	13, 205-12	2018
田中守, 鈴木大進, 竹井悠一郎, 吉本好延, 小林淳, 渡邊浩幸	ハマアザミ(<i>Cirsium maritimum</i> Makino)の抗アレルギー効果	臨床化学	47, 398-405	2018
Sakuma Naomi, Ikuko Shimada	IS JAPANESE NUTRITION EDUCATION EFFECTIVE FOR VIETNAMESE MOTHER? (Proceeding)	Asian Food And Security Association (AFSA) The 4 th Proceedings of the AFSA conference 2018 on Food Safety and Food Security	163-166	2018

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行年
S. Higaki, R. Inai, H. Hayashi	衛生管理における制度化対応の 一考案—小規模給食施設—	食育学研究	13-2, 96-100	2019
河野友晴, 沼田聡, 藤本 侑希, 黒田暁生, 安田哲 行, 宮下和幸, 坂本扶美 枝, 片上直人, 松岡孝昭, 松久宗英, 橋田誠一	IA-2抗体の高感度検出法 (ICT-EIA法)の開発と長期罹 病若年性1型糖尿病患者におけ る3種膵島関連自己抗体 (GADA, IA-2A, IAA)の検出につ いて	徳島文理大学研究 紀要	96, 35-44	2018
J. Kobayashi, K. Ikeda, M. Tanaka, H. Sugiyama	Determination of hexavalent chromium in environmental water using reversed phase HPLC	Series Fac. Nut., Bull. Univ. Kochi	68, 9-14	2019
小林淳, 田中守, 池田啓 一, 杉山英男	亜硝酸根測定における酢酸アン モニウム溶液の使用	高知県立大学紀要 健康栄養学部編	68, 15-19	2019
渡邊浩幸, 松尾菜穂, 山根 悠太, 彼末富貴	食用カンナの茹で加熱に及ぼす 要因解析	高知県立大学紀要	1-8	2019

(2) 著書

著者	タイトル	ページ	出版社	発行年
太田英明ら編	食べ物と健康 食品の科学 (2018) , 改訂第2版	146-151	南江堂	2018
渡邊浩幸	遺伝子調節による体調管理	第836号, 11月号, 810,	公益財団法人 渋沢栄一記念 財団	2018
高知県立大学文化学部編 彼末富貴	大学的な高知ガイド—こだわりの歩き 方 コラム おきやくと皿鉢料理	240-241	昭和堂	2019

(3) その他、報告書等

氏名	タイトル	ページ	名称・機関・発行所	発行年
隅田有公子, 廣内 智子, 竹井悠一郎 西岡道子, 彼末富 貴, 高知医療セン ター栄養局	慢性腎臓病 (CKD) 患者さんのための 食事療法手引き【改訂版】	1-18	高知医療センター・高知県 立大学 包括的連携協議会 健康栄養連携部会	2018
廣内智子	災害時の食生活支援としてのパッ クッキング	5-14	第 63 号家庭科だより, 愛 媛県家庭科連合会	2018
渡邊浩幸	平成30 高知県産学官連携産業創出研 究推進事業「食用カンナの多分野活 用の研究	1-12	高知県立大学	2018
荒牧礼子	高知県民の皆様に対し健康長寿を啓 発する活動 (域学共生) 「栄養と口 腔 おいしいごっくんたのしい食 事」 (三原村)	9-14	平成 30 年度高知県立大学 健康長寿センター活動報 告書	2019
廣内智子	県立大・栄養士会合同訓練	18-19	第 38 号栄養士佐はちき ん, 高知県栄養士会	2018
沼田 聡	栄養ワンダー2017 について	14-15	栄養士佐はちきん (高知県 栄養士会会報誌)	2018
沼田 聡, 安房田 司郎	JDA-DAT スタッフ養成研修会	20-21	栄養士佐はちきん (高知県 栄養士会会報誌)	2018
沼田 聡., 北村和 子	食生活と植物油栄養に関する講習 会	22-23	栄養士佐はちきん (高知 県栄養士会会報誌)	2018

氏名	タイトル	ページ	名称・機関・発行所	発行年
小林 淳	高知県特産品のブランド価値を維持・上昇させるための含有量等分析法の確立		Pin「+」 Vol.14	2018
松崎淳子, 彼末富貴	平成31年度版ファミリー日誌「チャーテ (ハヤトウリ)」	168-169, 260	全国農林統計協会連合会	2018
彼末富貴, 永野貴代美	うまいもんレシピ「さつまいも」玉手箱 Vol.108	10	(社福)高知県社会福祉協議会	2018

7. 国内外学会等への参加

(1) 国際学会発表

発表者	題目	学会名	場所	開催日
I. Shimada, N. Sakuma, K. Watanabe, C. Tokuhira, T. Hirouchi, S. Numata	Effect to eating rate by meat softening agent in day service meal.	The 7th Asian Congress of Dietetics	Hong Kong	2018. 7. 6
Reiko Aramaki	The effect of lifestyle habit factors on visceral fat accumulation in working people	The 7th Asian Congress of Dietetics	Hong kong	2018. 7. 6 ~8
S. Naomi, I. Shimada	The survey of order lunch box selected by elementary school students and parents.	The 7th Asian Congress of Dietetics	Hong Kong	2018. 7. 6
I. Shimada, M. Hiroi, C. Tokuhira, K. Watanabe, K. Matsui, N. Sakuma, S. Numata	The survey of eating habits of elderly people receiving home support	4th AFSA International Conference on Food Safety and Food Security	Cambodia	2018. 8. 10
C. Tokuhira, Y. Morita, Y. Arisawa, I. Shimada	Effect of Guidance on Outpatient Nutrition Diet of Type 2 Diabetes	4th AFSA International Conference on Food Safety and Food Security	Cambodia	2018. 8. 10
K. Ikeda, H. Kawasaki, J. Kobayashi, K. Watanabe, F. Yamakura	Bacterial mutagenicity assay of nitrated tryptophan and related compounds using Umu-test	The 15th International Society for Tryptophan Research (ISTRY) Conference	Shiga	2018. 9. 21

(2) 国内学会開催

- ・第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知県立大学, 2018年6月30日, 大会長 稲井玲子 運営委員 竹井悠一郎, 鈴木麻希子, 荒牧礼子, 西岡道子, 島田郁子, 廣内智子, 隅田有公子, 沼田聡, 川村真美, 彼末富貴
- ・第8回日本調理科学会中国・四国支部大会, 高知大学, 2018年9月28日~29日
- ・第65回日本家政学会中国・四国支部大会, 高知大学, 2018年9月29日~30日

(3) 国内学会発表

発表者	題目	学会名	場所	開催日
鈴木麻希子, 山下成実, 妹尾美希, 平田夕実, 沼田聡	加工食品添加無機リンの定量	第72回日本栄養・食糧学会大会	総社市	2018.5.11～13
沼田聡, 石田千佳, 井原未紗子, 竹馬明美, 田中守, 鈴木麻希子	卵白アレルゲンL-PGDS に対する高感度酵素免疫測定法の開発と阻害物質の解析	第72回日本栄養・食糧学会大会	総社市	2018.5.11～13
渡邊浩幸, 田中守, 竹井悠一郎, 谷本佳史, 川村真美	マウスの脳内アクアポリン4遺伝子発現に対するアルコール投与の影響とビタミンB群同時投与による改善効果	第72回日本栄養・食糧学会	岡山	2018.5.11～13
田中守, 竹井悠一郎, 谷本佳史, 川村真美, 渡邊浩幸	カンナデンプンはマウスの腸管バリア機能を強化する.	第72回日本栄養・食糧学会	岡山	2018.5.11～13
稲井玲子他	糖尿病ラットにおける糖質制限食の有効性と安全性 (1)	第72回日本栄養食糧学会大会	岡山	2019.5.12
稲井玲子他	糖尿病ラットにおける糖質制限食の有効性と安全性 (2)	第72回日本栄養食糧学会大会	岡山	2019.5.12
河野友晴, 沼田聡, 藤本侑希, 黒田暁生, 安田哲行, 宮下和幸, 坂本扶美枝, 片上直人, 松岡孝昭, 松久宗英, 橋田誠一	超高感度測定法 (ICT-EIA 法) による若年性 1 型糖尿病患者における 3 種の膵島関連自己抗体	第61回日本糖尿病学会年次学術総会	東京	2018.5.24～26
小林 淳, 池田啓一, 杉山英男	EDTA を用いた環境水中クロムの形態別同時分析法と試料保存方法についての検討	第78回分析化学討論会	宇部	2018.5.26～27
一木風音, 中川あずさ, 篠岡沙季, 武内涼子, 高須賀麻美, 鈴木麻希子	高脂肪食がマウス大脳皮質に及ぼす影響	第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会	高知	2018.6.30
隅田有公子, 竹井悠一郎, 渡邊浩幸	経腸栄養剤と増粘・ゲル化調整食品の組み合わせによる半固形成の特性比較	第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会	高知	2018.6.30
廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 津野美保	県栄養士会との連携による栄養・食生活支援の取り組み～県立大学と医療センターとの合同災害訓練を通して～	第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会	高知	2018.6.30
沼田聡, 島田郁子, 橋田誠一	卵白アレルゲンであるオボアルブミンに対する迅速な高感度酵素免疫測定法開発への取り組み	第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会	高知	2018.6.30
山根悠太, 松尾菜穂, 渡邊浩幸, 川村真美, 彼末富貴, 田中守, 竹井悠一郎	種々の系統由来食用カンナ根茎部の加熱後のテクスチャー解析	第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会	高知	2018.6.30
島田郁子, 岩原甘奈, 杉本有澄, 田中希歩, 竹中美紀子, 中曾佳奈, 中町玲香, 沼田聡	地域に愛される弁当に一手作りキッチンの試みー	第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会	高知	2018.6.30
沼田聡	緩徐進行 1 型糖尿病の早期診断に向けての取り組み～膵島関連自己抗体に対する超高感度酵素免疫測定法の開発及びその応用～	平成 30 年度第 1 回高知大学&高知工科大学&高知県立大学医工連携交流会	高知	2018.7.9
佐久間直緒美, 島田郁子	学童期で箸の持ち方を定着させたい ～授業参観での指導後および鉛筆の持ち方との関連性について～	第65回日本栄養改善学会学術総会	新潟	2018.9.3
廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 森田陽子	県栄養士会との連携による栄養・食生活支援の取り組み～県立大学と医療センターとの合同災害訓練を通して～	第65回日本栄養改善学会学術総会	新潟	2018.9.5

発表者	題目	学会名	場所	開催日
小林淳, 武市友, 近森貴乃, 西川友加里, 山手沙也香, 田中守, 池田啓一, 杉山英男	トンネル内環境の変動要因～環境放射線量を主として～	日本分析化学会第67年会	仙台	2018. 9. 12～14
島田郁子, 岩原甘奈, 杉本有澄, 竹中美紀子, 田中希歩, 中曾佳奈, 中町玲香, 沼田聡	ニラプロジェクトX～ニラ日本一の香南市の認知度UPに向けて～	第65回日本家政学会中国・四国支部研究発表会	高知	2018. 9. 28
西尾由香, 松田幸彦, 渡邊浩幸	精神科に入院中の高齢者における低体重と相関する要因	第39回日本肥満学会	神戸	2018. 10. 7～8
渡邊浩幸, 井治賢希, 久保田喜子, 川村真美, 奥原康英	発芽玄米糠に含まれるアシル化ステロール配糖体の脂質	第39回日本肥満学会	神戸	2018. 10. 7～8
田部井彩乃, 小谷小枝, 佐賀啓子, 十萬敬子, 隅田有公子, 竹井悠一郎, 廣内智子, 村上尚, 菅野尚, 福井康雄	包括連携事業における生活習慣病予防のための料理教室開催について	日本糖尿病学会中国四国地方会第56回総会	山口	2018. 10. 26
荒牧礼子	大学生における昼食の価格帯と栄養素摂取状況との相関－シートデータからの分析－	第25回日本未病システム学会学術総会	東京	2018. 10. 27～28
荒牧礼子, 野々村瑞穂, 野々村篤, 黒川通典	市販N飲用による健康維持効果の評価	第25回日本未病システム学会学術総会	東京	2018. 10. 27～28
稲井玲子他	施設給食における衛生管理に関する研究	第51回日本栄養食糧学会中国・四国支部大会	広島	2019. 11. 18
島田郁子, 庵原史佳, 杉本美佳子, 土井麻緒, 野本友華, 濱田紗和, 森恵美, 沼田聡	大川村における独自の給食体制－子どもから大人まで－	第14回給食経営管理学会学術総会	東京	2018. 11. 23
隅田有公子, 渡邊浩幸	経腸栄養剤に使用する各種増粘・ゲル化調整食品の半固形成時のゲル特性比較	第22回日本病態栄養学会年次学術集会	横浜	2019. 1. 12
島田郁子, 飯高伸五, 宇都宮千穂, 鈴木康郎, 吉川孝	大川村における給食体制 中山間地域における生活圏の確保に向けた取り組み.	第2回医工連携交流会	高知	2019. 2. 1
小林淳, 西川友加里, 田中守, 池田啓一, 杉山英男	トンネル内環境放射線量の変動要因	日本薬学会第139年会	千葉	2019. 3. 21～23
池田啓一, 雨宮雅浩, 市川雄哉, 川崎広明, 小林淳, 東康彦, 刀祢重信, 松本孝, 山倉文幸	トリプトファン代謝産物とペルオキシナイトライトとの反応性	日本薬学会第139年会	千葉	2019. 3. 21～23

8. 講習会・公開講座

タイトル	講師	主催	開催日	場所	対象
いきいきセカンドライフ講座「食から始めよう 認知症予防対策」	荒牧礼子	公益財団法人 高知市文化振興事業団	2018. 4. 17	高知市文化ホールかるぼーと	一般
南海地震に備え、今すべき食支援、非常食・災害食	廣内智子	香南市役所赤岡保健センター	2018. 4. 20	香我美市民館	一般
PTA 講演会における食育「朝ごはんと生活リズム」出前授業	島田郁子	四万十町立田野野小学校	2018. 5. 25	四万十町立田野野小学校	小学生 父兄
訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の工夫」	廣内智子	高知県立大学健康長寿センター	2018. 5. 30	高知県立大学	訪問看護師
出前講座「災害時の栄養アセスメント」	廣内智子	土佐女子中学高等学校	2018. 6. 20	土佐女子高等学校	高校生
地域をいきいき！元気にするために 出前授業	島田郁子	香南市立野市小学校	2018. 6. 23	香南市立野市小学校	小学生 父兄
出前講座「土佐の伝統食について」	彼末富貴	香南市立野市小学校	2018. 6. 23	香南市立野市小学校	小学6年生
体験授業「臨床現場における栄養管理」	廣内智子	須崎高校	2018. 6. 26	高知県立大学	高校生
体験授業「臨床現場における栄養管理」	廣内智子	丸の内高校	2018. 7. 11	高知県立大学	高校生
回復期リハビリテーション病棟における管理栄養士のあり方～多職種との連携～	廣内智子	高知回復期リハビリテーション病棟連合会	2018. 7. 21	高知西病院健康管理センター	医療従事者
進路ガイダンス「高知県立大学健康栄養学部の紹介」	廣内智子	岡山県西高等学校	2018. 7. 25	岡山県西高等学校	高校生
愛媛県家庭科研究会「災害時の食生活支援」	廣内智子	愛媛県家庭科研究会	2018. 8. 3	愛媛大学	教員・学生
栄養ワーカー2018—管理栄養士を目指すあなたへ—	沼田聡, 隅田有公子	高知県立大学・高知県栄養士会主催	2018. 8. 5	高知県立大学	高校生, 保護者
平成 30 年度高知県立大学オープンキャンパス 健康栄養学部体験授業 栄養学	鈴木麻希子	高知県立大学	2018. 8. 6	高知県立大学	高校生
災害時要援護者の栄養・食生活支援について	廣内智子	中村特別支援学校	2018. 8. 6	高知県立中村特別支援学校	学校教職員・保護者
平成 30 年度家庭科教員免許状更新講習（家庭科）	鈴木麻希子, 竹井悠一郎, 川口順子, 宇野浩三	高知県立大学教員免許状更新講習実施部会	2018. 8. 6	高知県立大学池キャンパス	中・高校家庭科教諭
平成 30 年度栄養教諭免許更新講習	稲井玲子, 鈴木麻希子, 竹井悠一郎, 島田郁子	高知県立大学	2018. 8. 6	高知県立大学	栄養教諭
愛媛県栄養教諭研修会 災害時対応について	島田郁子	愛媛県栄養教諭研修会	2018. 8. 9	八幡浜みなと	愛媛県栄養教諭
栄養成分表示研修	島田郁子	高知県産業振興推進部	2018. 8. 18, 2019. 2. 9	高知県立大学	食品製造関係者
域学共生連携拡大会議 災害×県大	島田郁子	高知県立大学	2018. 9. 5	高知県立大学	教職員 地域住民
域学共生連携拡大会議 事例発表会「観光」	彼末富貴	高知県立大学	2018. 9. 5	高知県立大学永国寺キャンパス	一般

タイトル	講師	主催	開催日	場所	対象
お米のおいしさ見つけよう 出前授業	島田郁子	南国市立十市 小学校	2018.9.12	南国市立十市小 学校	小学5,6 年生
夜学2018 土佐の伝統食	彼末富貴		2018.9.14	本山町プラチナ センター	一般
日本栄養士会 JDA-DAT リー ダー・スキルアップ養成研修 運営	島田郁子	日本栄養士会	2018.9.15～ 17	名古屋文理短期 大学	日本栄養 士会会員
高知県知的障がい者福祉協 会 第2回防災研修会	島田郁子	高知県知的障 がい者福祉協 会	2018.9.21	ふくし交流ブラ ザ	障がい者 施設職員
JDA-DAT スタッフ養成研修 会「西日本豪雨災害支援報 告」	廣内智子	高知県栄養士 会	2018.9.23～ 24	高知県立大学	高知県栄 養士会員
高知県栄養士会 JDA-DAT (日本栄養士会災害支援栄 養士) スタッフ育成研修 「災害時対応」演習	沼田聡, 隅田有公子, 島田郁子, 廣内智子	高知県栄養士 会	2018.9.23～ 24	高知県立大学	高知県栄 養士会会 員
土佐FBC人材創出事業(食 品機能学)	渡邊浩幸	高知大学	2018.09.28	高知大学物部キ ャンパス	FBC 受講生
高坂学園生涯大学講座「認知 症予防のための食生活」	荒牧礼子	高知県高坂学 園生涯大学	2018.10.18	高知市文化ホー ルかるぼーと	一般
公開講座「元気で過ごすため の正しい食生活」	廣内智子	高知県立大学 地域教育研究 センター	2018.10.22	本山町プラチナ センター	一般
第7回慢性疾患料理教室	高知医療セ ンター栄養 局, 沼田聡, 竹本和仁, 島田郁子	高知医療セン ター・高知県 立大学包括的 連携協議会	2018.11.3	高知県立大学	慢性疾患 患者等
親子で学ぼう! 災害が起きた ときに役立つ備えと行動	廣内智子	高知県栄養士 会	2018.11.24	こうち男女共同 参画センター 「ソーレ」	一般
FD 研修会「西日本豪雨災害 支援活動報告」	廣内智子	学部FD 研修会	2018.12.6	高知県立大学	教員・栄養 局スタッ フ
高齢者にお勧めしたい食材 (高知県立大学公開講座)	渡邊浩幸	高知県立大学	2018.12.08	高知県立大学	高知県立 大学健康 栄養学部2 回生
包括連携・健康栄養学部FD 研修会 「愛媛県大洲市における災 害支援活動」	廣内智子, 島田郁子	高知県立大学 FD 委員会	2018.12.10	高知県立大学	高知県立 大学健康 栄養学 部・高知医 療センタ ー職員
臨床検査現場と分析化学と の関連性	小林 淳	日本分析化学 会中国四国支 部	2018.12.15	高知大学理工学 部	学会員, 大 学院生
県立大学立志塾2018「土佐 の伝統食」	彼末富貴	高知県立大学	2019.1.12	高知県立大学永 国寺キャンパス	高校生
HACCP 管理者 HACCP 講座(学 内講習会)	渡邊浩幸	高知県立大学	2019.02.21- 23	高知県立大学	高知県立 大学健康 栄養学部2 回生

9. 地域・学外の活動

(1) 講師活動

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
れんけいこうち人づくり塾 高知市防災士養成講座	島田郁子	高知市	2018. 7. 23	あんしんセンター	地域住民
西日本豪雨災害での支援活動	廣内智子	日本栄養士会	2018. 7. 25 ～26	愛媛県大洲市	一般
大規模地震時医療活動訓練	廣内智子	高知県・高知市	2018. 8. 4	高知市潮江南小学校	一般
高知の食育サークル&高知県教職員組合栄養士部 夏の学習会 講師 2018年8月4日	松崎淳子, 彼末富貴	高知の食育サークル& 高知県教職員組合栄養士部	2018. 8. 4	こうち男女共同参画ソール	栄養教諭他
高知県栄養士会 JDA-DAT (日本栄養士会災害支援栄養士) スタッフ育成研修 「災害時対応」講義・演習	島田郁子	高知県栄養士会	2018. 9. 23 ～24	高知県立大学	高知県栄養士会会員
第2回 JDA-DAT スタッフ養成研修会 災害時のレシピ	沼田 聡	高知県栄養士会	2018. 9. 24	高知県立大学	管理栄養士, 栄養士
土佐清水市介護予防講演会「食から始めよう認知症予防対策」	荒牧礼子	土佐清水市	2018. 10. 2	土佐清水市社会福祉センター	一般市民
健康長寿公開講座 体験セミナー in 三原村「栄養と口腔 おいしくごっくんたのしい食事」	荒牧礼子	高知県立大学健康長寿センター	2018. 11. 27	三原村農業構造改改革センター	一般市民
健康のつどい健康講座「アンチエイジング」	荒牧礼子	大阪ガスグループ福祉財団	2018. 11. 5	加古川市稲美町母里福祉会館	一般市民
健康のつどい健康講座「アンチエイジング」	荒牧礼子	大阪ガスグループ福祉財団	2018. 11. 6	加古川市稲美町加古福祉会館	一般市民
高知県防災士養成講座	島田郁子	高知県	2018. 11. 18, 12. 2, 9, 16	四万十市田野町高知市野市町	地域住民
健康のつどい健康講座「食から始める認知障害対策」	荒牧礼子	大阪ガスグループ福祉財団	2018. 11. 19	加古川市総合福祉会館	一般市民
「土佐の雑煮」の学習	彼末富貴	高知市立潮江東小学校	2018. 12. 10	高知市立潮江東小学校	潮江東小学校5年生
高知県栄養士会生涯学習「実施献立、献立評価」	渡邊慶子, 沼田 聡	高知県栄養士会	2018. 12. 15	高知県立大学	管理栄養士, 栄養士
ソーレまつり 2019 親子でご飯づくり～防災食をつくってみよう!～	彼末富貴	男女共同参画ポレール	2019. 1. 26	こうち男女共同参画ソール	一般親子
飲み水は飲める水?	小林 淳	産学官民連携センター	2019. 1. 30	ココプラ	一般
宇和島支援プロジェクト特別企画「食から始める健康カルタ」	荒牧礼子	宇和島支援プロジェクト	2019. 2. 23	吉田公民館	一般市民

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
産業医学研究会「動脈硬化性疾患予防と食生活」	鈴木麻希子	独立行政法人 労働者健康安全機構 高知産業保健総合支援センター	2019. 3. 8	高知フコク生命ビル	産業医, 保健師, 看護師, 衛生管理者, 人事労務担当者, 事業主等

(2) 高大連携・地域との共同事業

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
四万十町トマト料理開発	島田郁子, 沼田聡	JA しまんとみどり市他	2018. 4. ～12.	JA しまんとみどり市
高知県行政栄養士人材育成検討会	荒牧礼子	高知県健康政策部	2018. 6. 12, 11. 20	高知県民文化ホール
出前講座「治療食ってどんな食事？」	隅田有公子	愛媛県立松山中央高等学校	2018. 7. 5	愛媛県立松山中央高等学校
退院支援事業「第2回多職種協働研修」のファシリテータ	廣内智子を含む退院支援事業スタッフ	高知県立大学健康長寿センター	2018. 7. 12	四万十町地域交流センターくぼかわ
とさっ子健診	荒牧礼子	とさっ子プロジェクト	2018. 7. 31	USAくろしおセンター
とさっ子健診	荒牧礼子	とさっ子プロジェクト	2018. 8. 25, 8. 27	土佐市保健センター
出前講座「心身の健康と栄養～健やかな身体を育むために～」	隅田有公子	高知県立嶺北高等学校	2018. 10. 4	高知県立嶺北高等学校
模擬授業「高知県立大学健康栄養学部について」	隅田有公子	香川県立三木高校	2018. 10. 9	香川県立三木高校
香南市にらPR 事業	島田郁子, 沼田聡	香南市地産地消協議会他	2018. 10. 20	あぐりの里他
第62回高知県小・中・高・大家庭科教育連合会総会ならびに研究大会（研修会）	鈴木麻希子	高知県小・中・高・大家庭科教育連合会	2018. 11. 23	高知市
健康長寿体験型セミナー「認知症になっても 安心できるまちづくり」	荒牧礼子	高知県立大学健康長寿センター	2018. 11. 27	奈半利町保健センター
退院支援事業「第5回多職種協働研修、リアルカンファレンス」の管理栄養士役	廣内智子を含む退院支援事業スタッフ	高知県立大学健康長寿センター	2018. 12. 6	四万十町地域交流センターくぼかわ
とさっ子健診	荒牧礼子	高知県立大学健康長寿センター	2018. 12. 16, 12. 22	土佐市保健センター
退院支援事業「第5回多職種協働研修、リアルカンファレンス」の管理栄養士役	廣内智子を含む退院支援事業スタッフ	高知県立大学健康長寿センター	2018. 12. 20	高知城ホール

10. 国際交流活動

竹井悠一郎

2018年度から国際交流センター員として、全学の国際交流の運営に携わった。2016年4月に国際交流センターが設置されてから丸2年が経過し、大学の国際交流の波が日に日に増してくるのを実感する1年間であった。学部内には、国際交流ワーキンググループを設置し、村上、稲井、小林、渡邊、荒牧、島田、竹井の7名で、学部の国際交流活動を企画・運営した。活動に関しては、全学部教員で対応した。

1. 活動報告

1) 池デイ

毎年、本学永国寺キャンパスで学んでいる短期・長期留学生を対象に、留学期間中、池キャンパスでの交流活動の日として「池デイ」を設け、池キャンパス3学部の学生および教職員との交流を行っている。今年度は、イタリアと中国、台湾の留学生を迎え、交流が行われた。

開催日時：平成30年5月25日16時20分～17時50分

参加者： イタリア ヴェネチア カ・フォスカリ大学学生 9名

中国 北京聯合大学旅游学院学生 2名

台湾 文藻外語大学学生 2名

健康栄養学部4回生 5名

国際交流課職員 2名

健康栄養学部教員 竹井

テーマ： 食育SATシステムを活用し、自分の必要栄養量を学ぼう。

2) マレーシア サバ大学との国際交流

2012年11月に本学健康栄養学部とマレーシア国立サバ大学食品科学・栄養学部（以下、FSMP）との間で国際交流協定が結ばれて以来、FSMPと健康栄養学部の間で、交換交流が継続して行われている。

【受入】短期研修生としてFSMP学生5名を受け入れた。

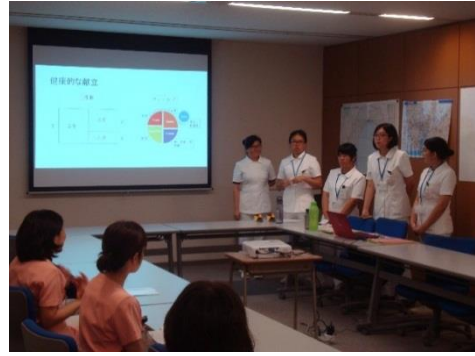
研修期間：平成30年7月2日（月）～平成30年7月27日（金）＊

＊滞在期間は、6月30日から7月28日まで。

研修内容：学内研修として、食品衛生実験、給食経営管理実習、調理学実習などの授業に参加してもらい、学部生との交流を図った。その他、食育SATシステムの体験や書道・茶道体験なども行った。日本語の授業では、他学部の大学院生とともに日本語を学んでもらった。学外実習としては、高知医療センターをはじめ、介護施設とさの里や乳児院に訪問し、日本の医療・介護の現状をみてもらった。また、COME☆RISHのサークル活動（中土佐町）や本学国際交流クラブ主催の塩づくり体験（黒潮町）などにも参加し、県内各地を訪れる機会も設けた。その他、RKC調理専門学校や高知県工業技術センター等に訪問した。



調理学実習にて



医療センターの実習報告会

【派遣】短期研修生として健康栄養学部から学生2名（引率教員1名）を派遣した。

研修期間：平成31年3月4日（月）～平成31年3月15日（金）＊

＊滞在期間としては、3月3日から3月15日まで。翌16日に帰国。

研修内容：食品加工学や食品梱包学の授業、調理学実習等に参加した。また、サバ大学のEcoCampus（環境保全推進事務局）事務員の方からサバ大学の環境保全に対する取り組みについての説明してもらい、その後、マレーシアや日本の取り組みについての議論を行った。FSMPの学生のインターン先の一つであるチョコレート工場に訪問し、チョコレートの梱包作業体験などを行った。



EcoCampus への訪問



実習報告会でよさこい踊りを披露

【公開講義】両研修期間中、学部教員による講義を実施した。

講義1 実施日：平成30年7月9日（月）14時40分～16時10分

場所：本部・健康栄養学部棟3階A306室

講師：Dr. Joko Sulisty Soetikno (FSMP, 上級講師)＊

内容：糖付加物質の機能性について

＊Joko先生は7月4日～7月11日まで本学に滞在し、学部教員と交流を図った。

講義2 実施日：平成31年3月5日（火）14時00分～16時30分

場所：FSMP 学部棟2階講義室

講師：竹井 悠一郎（健康栄養学部 講師）

内容：日本の紹介と日本の栄養学の概要、SATシステムの紹介
研究紹介も兼ねて

どちらの講義も100人近くの参加者集まり、盛会となった。



公開講義 1



公開講義 2

3) その他

①高知県立高知国際中学校・高等学校「国際科インターナショナルデー」

開催日：平成 30 年 12 月 19 日（水）

場所： 高知南高等学校

講師として健康栄養学部 3 回生高君、2 回生田さん、1 回生呂さんが参加し、高校生や他大学の留学生と交流した。

②NPO 法人高知県日中友好協会「中国留学生・研修生との意見交換会」および

「第 28 回春節を祝う会」

開催日：平成 31 年 2 月 23 日（土）

場所： 土佐御苑 2 階

中国留学生・研修生との意見交換会には、高知県日中友好協会関係者はじめ、高知市役所・四万十市役所の契約職員（中国人）各 1 名、高知大学、高知工科大学の中国人留学生らが参加した。高知県立大学から健康栄養学部 3 回生高君と教員の竹井が参加し、中国と日本の違いや今後の日中関係のあり方などについて話し合った。

引き続き行われた春節を祝う会にも参加した。祝う会には中国駐大阪領事館総領事や国会議員、県議員の方など多くの人々が参加し、中国の春節を祝うとともに中国の慣習を学んだ。



岡林会長（左）から記念品を受け取る高君。



牛子華画伯による干支の絵画実演。

2. 今後に向けて

日本学生の国際交流の活発化が重要視されて久しいが、本学も「さくらサイエンス」や「トビタテ！留学 JAPAN」といった国のプロジェクトへの参加が求められている。学部の特性上、全てのプロジェクトを学生に積極的に勧めることは難しいと思われるが、今後も積極的に国際交流を図っていきたい。また、サバ大学からは研究者間の交流、共同研究が求められているので、こちらに対しても検討していきたい。

11. 国家試験対策委員会

廣内智子, 隅田有公子

I. 主な活動内容

3 回生及び 4 回生を対象に全国統一模擬試験を本学にて 7 回実施しました。3 回生では苦手分野の把握を目的に、4 回生では合格点 120 点以上を目標に実施しました。模擬試験終了後には、成績が伸び悩む学生を対象に個別面談を複数回実施し、今後の勉強方法についてアドバイスをを行いました。さらに、外部講師による国家試験対策講座を年 3 回（無料 1 回、有料 2 回）実施した。学生は積極的に講座に参加し、苦手分野の解き方や勉強方法を身に付け、苦手科目の克服を目指しました。また、4 回生を対象に苦手科目や強化したい科目などのアンケート調査を 10 月に行い、結果をもとに学部教員による国家試験対策講座を 1 月に開講しました。各科目担当教員が基礎的内容から国家試験問題の解説まで徹底指導に取り組みました。その他、国家試験受験願書記入説明会等を開催し、合格までのサポートを行いました。

II. 国家試験対策（平成 30 年度年間活動内容一覧）

実施日	内容	3 回生	4 回生	合計
6 月 23 日（土）	全国統一模擬試験 （第 1 回 RDC 管理栄養士センター）	40	42	82
6 月 日（土）	RDC 特別講演会（無料） 講師：細川雅和先生（RDC センター）	31	34	65
7 月 28 日（土）	全国統一模擬試験 （第 1 回日本医歯薬研修協会）	0	40	40
9 月 22 日（土）	全国統一模擬試験 （第 2 回日本医歯薬研修協会）	0	41	41
9 月 30 日（土）	RDC 秋期基礎対策講座（有料） 講師：細川雅和先生（RDC センター）	2	11	13
10 月 27 日（土）	全国統一模擬試験 （第 2 回 RDC 管理栄養士センター）	40	42	82
11 月 24 日（土）	全国統一模擬試験 （第 3 回日本医歯薬研修協会）	0	42	42
1 月 12 日（土）	全国統一模擬試験 （第 3 回 RDC 管理栄養士センター）	39	42	81
2 月 9 日（土）	全国統一模擬試験 （第 4 回日本医歯薬研修協会）	0	42	42
2 月 10 日（土）	RDC 超直前対策講座（有料） 講師：細川雅和先生（RDC センター）	2	12	14

Ⅲ. 第 33 回管理栄養士国家試験の結果について

実施日 : 平成 31 年 3 月 3 日 (日)

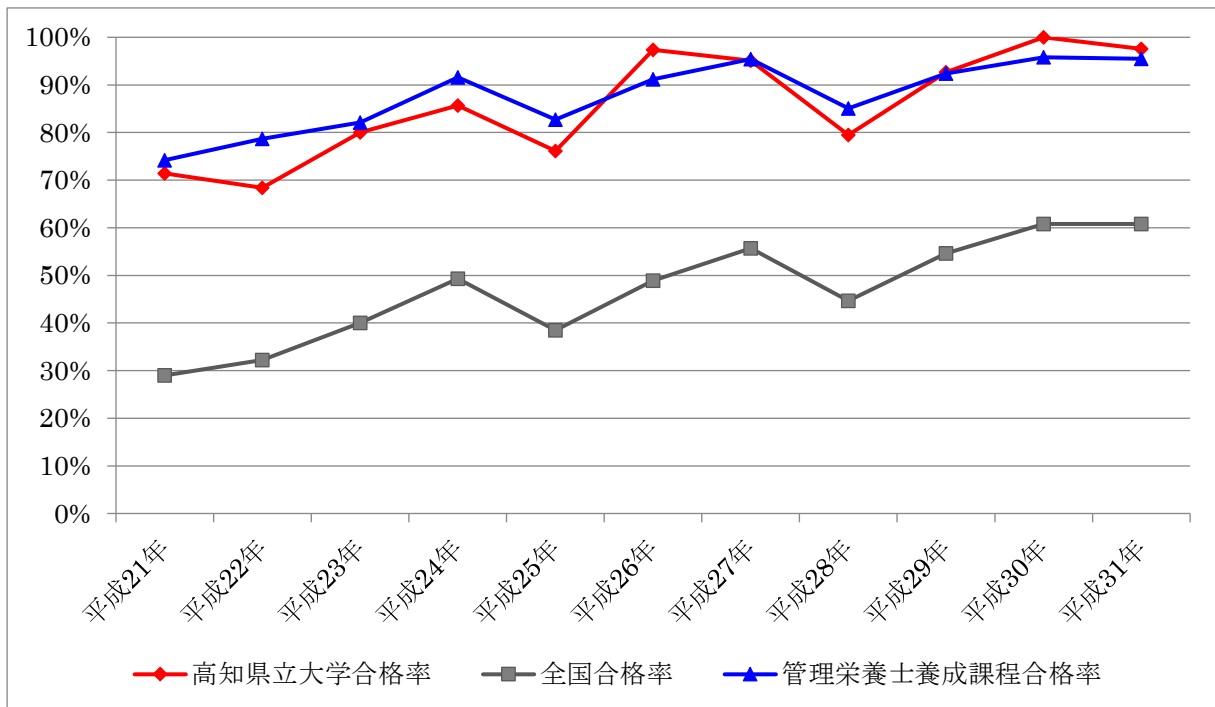
合格発表 : 平成 31 年 3 月 29 日 (金)

受験者数 : 42 名

合格者数 : 41 名 合格率 : 97.6%

過去 10 年間の状況

年次	高知県立大学合格率	全国合格率	管理栄養士養成課程 (新卒) 合格率
平成 21 年	71.4 %	29.0 %	74.2 %
平成 22 年	68.4 %	32.2 %	78.7 %
平成 23 年	80.0 %	40.0 %	82.1 %
平成 24 年	85.7 %	49.3 %	91.6 %
平成 25 年	76.1 %	38.5 %	82.7 %
平成 26 年	97.4 %	48.9 %	91.2 %
平成 27 年	95.1 %	55.7 %	95.4 %
平成 28 年	79.5 %	44.7 %	85.1 %
平成 29 年	92.7 %	54.6 %	92.4 %
平成 30 年	100.0 %	60.8 %	95.8 %
平成 31 年	97.6 %	60.4 %	95.5 %



12. 学部就職支援

川村真美, 渡邊浩幸

1. 活動内容

1) 学部の取り組み

平成 20(2008)年度より学部独自に 2 名の就職担当教員を配置し、就職支援に取り組んでいる。4 回生の早い時期から、学生個別に就活の状況を聞き、状況を把握し、相談にのり、前向きに進展するように声掛けを心掛けた。またキャリアセンターの就職相談員とも連携をとり、就職に関する指導と支援をしている。就職担当教員は、学部主催の就職セミナーを企画・立案・実施した。各学生の卒業研究指導教員は、相談を受け、指導し激励し支援を行っている。学部就職担当教員は、卒業研究指導教員や学年担当教員などと連携して、教員間で連絡を取り、求人情報の提供なども行い、学生の就職活動の活性化を促した。学部教員は、申し出のあった学生の就活提出書類の添削・指導も行っている。また、就職担当教員は、ワクワク Work!! 主催の就職ガイダンスやセミナーへの積極的な参加を促している。学生の希望する職種に就職した卒業生を紹介し、就職先や受験勉強対策について直接相談する橋渡しの役目も行っている。

【学部主催就職セミナー】

健康栄養学部では、学部主催の就職セミナーを平成 20 年度より開催しており、平成 30 年度も 2 回開催した。健康栄養学部学生を対象として、社会で活躍している卒業生 5 名を講師に招いて 10 月に、就職が内定した 4 回生 5 名を講師に 1 月に実施した。2 回とも各講師から全体に体験談を話してもらったあと、職種ごとに教室に分かれ、在学生からの質問に答えてもらう小グループでの個別質問タイムを設ける形式で行った。学生が聞きたいことを質問しやすいような実施を心掛けた。2 回とも 2・3 回生は 90～100%と参加率は非常に高かった。参加感想アンケート結果をみると、就職活動の活性化につながる、下級生が就活の進め方、情報収集の仕方などを知る機会となる、就活への不安を軽減するだけでなく、自分のやりたい職種を絞るきっかけになる、日々の授業の重要性を認識し、管理栄養士国家試験勉強を早期に始める動機付けとなるなど、よい刺激になっていると思われる。学生にとって、将来の仕事・就職活動・日々の勉強・学生生活について真剣に考える貴重な機会になっていると感じる。下記にその詳細を示す。

●平成 30 年度第 1 回 健康栄養学部就職セミナー ～卒業生を迎えて～

2018 年 10 月 14 日(日)9:00～12:30

講師：健康栄養学部卒業生 5 名

平成 29 年度卒

旭形 ひなのさん (日本調剤株式会社 管理栄養士)

窪川 ひとみさん (住友不動産エスフォルタ株式会社 ジムトレーナー/
管理栄養士)

平成 25 年度卒

川谷 友香さん (株式会社アピタ 管理栄養士)

坂口 晴菜さん (協同食品株式会社 食品開発/管理栄養士)

中田 翠さん (金沢市立病院 管理栄養士)

社会で活躍している卒業生が講師を務め、仕事の内容や就活での経験や管理栄養士国家試験の勉強法などを発表し質問タイムで相談に乗った。それぞれの職種について学生の理解が深まった。



参加数：1回生 30名(67%、地域学実習のため2名欠席)、2回生 38名(95%)、3回生 38名(93%)、教職員4名、ワクワク職員1名、参加総数111名。1・2・3回生全体の参加率は84%であった。2・3回生の参加率は非常に高く、質問も活発にあった。

参加の感想として、1回生(非常に良かった90%)、2回生(非常に良かった67%、良かった28%)、3回生(非常に良かった80%、良かった17%)であり、「非常に良かった」と「良かった」の割合が非常に高いと言えた。

個々の感想

3回生

- ・薬局管理栄養士については興味があったので刺激をもらった。ジムの管理栄養士の話も初めて聞いたので、とても勉強になった。転職したきっかけやその後の話も聞いて良かった。
- ・どの方も情報収集が大事とおっしゃっていたので、やっぱり大切なことだと感じた。仕事内容がわかりやすく、実際の話、本音を聞くことができたのが本当に良かった。
- ・ジムトレーナー兼管理栄養士の先輩が言っていた、代謝や吸収などの勉強をするときに、スポーツ栄養に絡めて勉強していくということを実践しようと思った。

2回生

- ・いろいろな職種において、管理栄養士が活躍していることがわかり、学生のうちに多くのことを吸収できるように今できることを頑張りたいと思った。
- ・就職に必要なことは「食欲になること」だとお話しされていたが、自分の長所やアピールできる部分をしっかり増やして自分に自信をもって売りこむことができたらいいなと思った。
- ・3回生で管理栄養士国家試験対策の勉強を終わらせていた先輩の話聞いて、今日から勉強しようと思いが引き締まった。

1回生

- ・管理栄養士の仕事内容をいまいち理解できていなかったもので、実際に働いている先輩方から具体的に聞くことができて、イメージすることができた。
- ・このセミナーを受けるまで就職に対してまだ数年後という意識だったが、実際に卒業生の話聞いて、もう数年後だと間近なのだと実感した。今から様々な職種について調べたり、説明会を受けたり、自己分析に取り組んでいきたいと思った。

●平成30年度第2回健康栄養学部就職セミナー ～健栄 教えて！先輩～

2019年1月21日(月)16:30～19:00

講師：4回生就職内定者5名

岡本 彩さん(愛媛県 管理栄養士)

澄田 奈奈さん(神戸市民病院機構 管理栄養士)

田中 葵さん(介護老人保健施設 管理栄養士)

中島 美乃さん(高知県 栄養教諭)

松尾 菜穂さん(大山乳業農業協同組合 管理栄養士)



内定を勝ち取った4回生5名が、就活の流れや対策、その職種を選んだ理由、管理栄養士国家試験対策の勉強法などを発表し、質問タイムで下級生の相談に乗った。

参加数：1回生 38名(84%)、2回生 39名(98%)、3回生 41名(100%)、教員2名、ワクワク work!! 職員3名、参加総数123名。1・2・3回生すべて高い出席率であった。

参加の感想として、1回生(非常に良かった47%、良かった45%)、2回生(非常に良かった47%、良かった45%)、3回生(非常に良かった75%、良かった20%)であった。「非常に良かった」および「良かった」の割合が92%と極めて高かった。

個々の感想

3回生

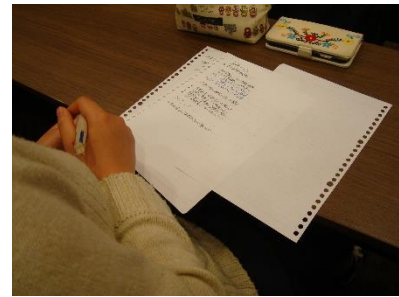
- ・病院管理栄養士を希望するには、臨床や人体の分野をもっと重点的に勉強する必要があると感じた。勉強あつての就職だなと感じた。就職セミナーの後は勉強のやる気が出るのでありがたいです。
- ・企業を選ぶうえでの考え方、やってみる、動いてみることの大切さの話に刺激を頂いた。
- ・絶対受かるように今日から追いつける。セミナーは毎回貴重な情報収集の場になっている。刺激にもなりありがたい。
- ・どの先輩方も国試対策を怠らずに就活を行っていて、自分をもっと早くからしておくべきだったと反省し、勉強や就活へのモチベーションが上がった。

2回生

- ・採用情報が出た病院にはできる限り見学に行った方がいいと聞いて、情報収集は早めにこまめにしようと思った。過去問の正文をwordに打ち込んでマーカーで隠し自分だけの問題を作る方法はとても良いと思ったので真似してみようと思う。
- ・皆さん本当に早期から意識が高く、大きく刺激を受けた。私も後悔しないようにがんばろうとモチベーションが向上した。
- ・5名の方全員が、やりたいことを明確に持たれていたもので、今から自分の進む道を見定めないといけないと焦りを感じた。
- ・各学年でできる勉強法を知ることができ、2回生だからといって何も始めないのではなく、やれることがあると気づけた。就職希望先の調べ方など参考になった。
- ・受験勉強でお忙しい中、パワーポイントを作成し発表して下さった先輩方に感謝いたします。
- ・どの方も始めた時期や就活の仕方が違って、自分自身で行動を起こしていくことが大切だと感じた。今の勉強が直接国試や就活につながっているということを意識して過ごしていきたいと思った。

1回生

- ・国試に向けての対策や学年ごとにどんなことをするべきか、これから自分のすべきことがわかった。
- ・やりたい仕事に就けていてすごいと思った。自分はまだフワフワしているので、将来について考え始めていこうと思った。
- ・まだ全然就活についてイメージができていなかったもので、大学やJobカフェ高知も結構頼れるんだなと安心した。
- ・病院見学の際もアピールだと思って細かい所まで気をつかうということ。
- ・一番自分の考えている方向性に近かった先輩の発表から、いつ頃から企業見学に行ったりアポをとったりするのかイメージができて、とてもよかった。
- ・今日の話が聞けて本当に参考になった。
- ・国試対策に1日10時間勉強していたと知り私はもっと早く始めないと追いつかないと不安になった。
- ・勉強しないといけないと改めて感じた。

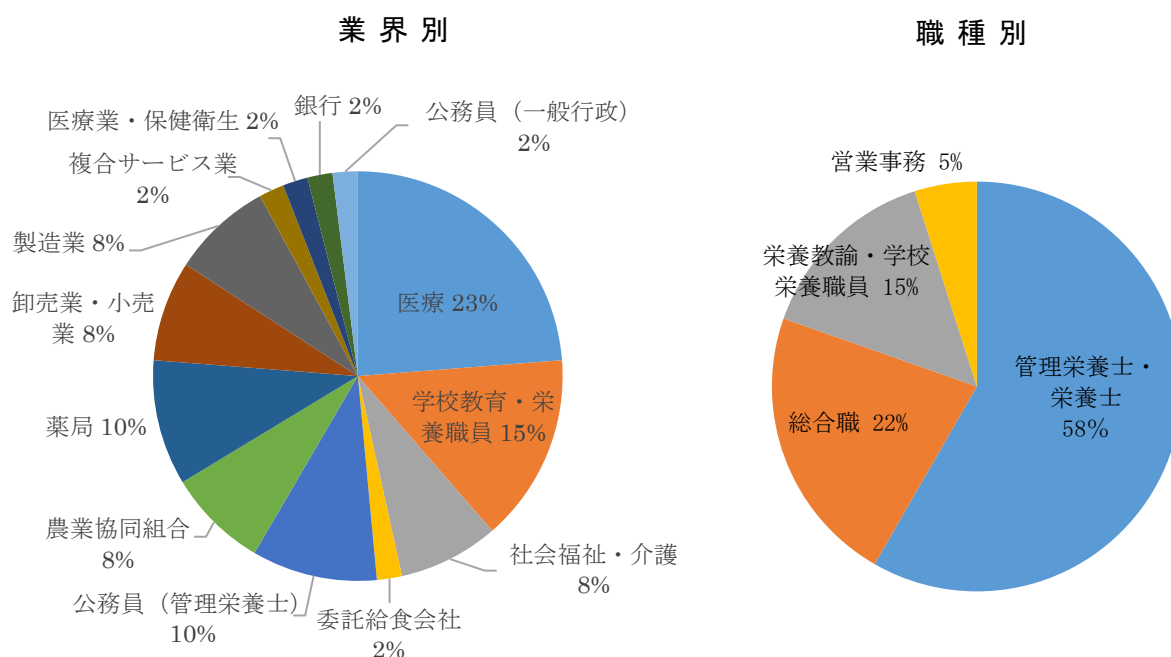


熱心にメモをとる学生

2. 成果

平成30年度の卒業生は42名で、就職希望が41名、進学が1名であった。就職内定率は100%であった。ワクワク Work!!職員・ジョブサポーター・学部就職担当教員・卒業研究担当教員・学年担当教員の連携した支援・個別指導が学生のやる気を引き出し、内定を取ることに繋がったと考えられる。管理栄養士の資格を活かさない就職先を希望する学生もおり、そのような学生には資格を活かした職業に就くことの良さを伝えるようにした。卒業生は一般企業から管理栄養士職に転職する場合がある実情から、将来意識が変わる可能性もあることを話し、管理栄養士職への就職を考えるように勧めることを心掛けた。学部独自の就職セミナーを開催し10年目となり学生に好評のセミナーとなり、学生の参加率が毎年非常に高く、感想を見ると、就職活動の活性化、内定の獲得に効果を上げていると感じる。就職活動での成果ばかりでなく、いかに日々の授業での勉強が大切に気付く機会にもなっていると思われる。就職セミナーでの発表の中で、講師の卒業生がワクワク Work!!の就職ガイダンスに積極的に参加したほうがよいとたびたび話してくれることもあり、平成30年度も3回生は積極的に就職ガイダンスやセミナーに参加し、4回生での就活本番に向けての準備がより早くできていると思われた。また、4回生はワクワク Work!!に相談に行く回数も多く、学部就職担当教員・卒業研究担当教員・その他の学部教員も相談に乗っている。

下記に、内定先の業界別および職種別内訳を示す。



3. 令和元年度の課題

卒業後の就職は、学部の大きな役割の一つである。健康栄養学部就職支援担当教員は、キャリアセンター(ワクワク Work!!)と密に連絡を取りあい情報を共有して、平成30年度卒業生も就職内定率100%を達成した。キャリアセンター職員は、学生一人ひとりの性格に合ったきめ細かい就職支援をし、模擬面接などを行うなど手厚くサポートしており、就職内定率100%になったのもキャリアセンター職員のサポートによるところが大きい。キャリアセンターのもつ役割は大きく、本学部学生も篤い信頼を寄せている。

今後も健康栄養学部就職担当として、学生それぞれの考えや希望を直接個別聞き、キャリアセンターと連携を図り、学部就職担当教員・卒業研究指導教員・学年担当教員およびキャリア支援委員の協力体制をより充実させ、学生一人ひとりの個性に合った個別指導をしていくことが重要と考える。また、学生に就職に対する動機づけとなり刺激を与えている学部主催の就職セミナーを継続することは意義あることと考えている。

13. インターンシップ

渡邊浩幸

学生に就業体験の機会を提供し、職業の選択の理由として考えてもらえるように、実際に企業や県庁関連組織に赴かせ、一定期間、職場体験を受けさせている。一般的には、3回生で実施するが、学部のカリキュラムの特徴から、本学ではとくべつの理由がない限り、2回生に勧めている。

本年度は、2回生延べ34人がインターンシップに参加した。

研修施設は、高南メディカル、高知県食品衛生課、高知県保健所、高知県教育委員会、高知県工業技術センター、カゴメ、社会福祉法人隠岐共生学園、富士産業株式会社の8施設に協力いただいた。

教員の授業向上・教育力向上等のための健康栄養学部 FD 研修会

日時：2018年12月10日(月) 17:30~18:30

場所：本部・健康栄養学部棟 A319 教室

参加者：教員13名, 栄養局4名

内容：西日本豪雨での栄養支援活動について

1. つなぐ栄養のバトン (日本栄養士会災害支援チームによる支援活動)

報告者：島田郁子

2. 西日本豪雨の被災地 (愛媛県大洲市) での栄養支援活動報告

報告者：廣内智子

概要

JDA-DAT リーダーとして登録されている教員 (島田郁子・廣内智子) が西日本豪雨災害支援に JDA-DAT 高知チームとして愛媛県大洲市で栄養支援を行ったので、その活動内容を報告した。

平成30年7月14日(土) 夕方、日本栄養士会から愛媛県大洲市の支援をオール四国で対応してもらえないかと協力依頼の電話があり、JDA-DAT 高知メンバーに出動の協力を呼び掛けた。第1陣として7月17日(火)に3名が出発した。その後、7月21日~23日に島田先生、7月25日~26日に廣内が大洲市総合福祉センターを拠点に、公民館や小学校など指定避難所7カ所、集会所や寺など住民管理の避難所5カ所、大洲市体育館、肱川地区の家庭等、延べ14カ所で活動を行った。

<7月21日~23日の活動内容>

高知メンバーは2チームに分かれ、被災者が仕事や自宅片付けを終えて避難所に戻ってくる夕方から夜の時間帯(17時~18時50分、19時半~20時半)に、災害支援ナースとペアで避難所訪問を行い、聞き取りの負担が最小限になるよう配慮しつつ被災者のアセスメント、ニーズ、課題の把握等を行った。被災者から「歯が無くて弁当が食べられない。ゼリー状のものが欲しい。野菜や果物が食べたい。お酒が飲めないの逆で体調がよい。」等の声があった。現地では看護師・保健師・栄養士による被災者の情報を一元化して情報共有が行われていた。この情報を次の支援者に伝えること、いわゆる「バトンをつなぐこと」が重要であると報告された。

<7月25日~26日の活動内容>

高知メンバーは2チームに分かれ、廣内の1チームは、岩手県保健師チームから「肱川地区の避難所で口角炎を発症している少女がいたので、栄養士の介入が必要と思われる」との報告を受け、小学3年生の少女の自宅に訪問したが不在であった。少女が昼食を避難所に食べに来るという情報を入手し、昼食の時間までの間、肱川保健センター保健師と同行で、避難所で食事をしていない家庭を個別訪問し(16軒)、必要に応じて栄養補助食品やサプリメントを提供した。1階が浸水して2階で生活し、日中は片付けに追われる住民がほとんどであった。水はたくさんあるが、食事の時はお茶が飲みたいという声が多かった。その後、避難所で口角炎の少女に会うことができた。3日前から発症し、口を開くと痛いので食欲が低下しているとのことであった為、野菜ジュースを提供し、ストローや小さなスプーンを使うと痛みが少なく食べやすくなることをアドバイスした。

15. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業

I 「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き」改訂

【事業概要】

事業期間：平成 29 年 6 月～平成 30 年 10 月

実施場所：高知県立大学池キャンパス 本部・健康栄養学部棟 1 階 調理学実習室、
高知医療センター応接室 等

担当：高知県立大学健康栄養学部教員 5 名（西岡道子、竹井悠一郎、廣内智子、隅田有公子、
彼末富貴）

高知医療センター栄養局職員 4 名（十萬敬子、坂本一美、小椋和佳奈、山崎春奈）

健康栄養学部平成 29 年度 3 回生 9 名（秋田智香、池内史香、櫛野月子、杉野友美、中島美乃、
永田洋平、中西李依、松尾菜穂、森恵美）

【事業背景および目的】

慢性腎臓病の治療において、食事療法は重要であり、食事療法を適正に実施することで重症化予防が期待される。平成 25 年度に高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会連携事業の一環として「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き」が作成され、その後、地域住民や慢性疾患を有する患者を対象として、作成した食事療法手引きを利用した料理教室が、本学で開催されている。作成した食事療法手引き（計 1100 部）は、地域住民や慢性疾患を有する患者、患者家族、料理教室の参加者等に配布され、CKD 食事療法のセルフケア支援の需要は高いと考えられる。また、料理教室では「次回も料理教室に参加したい」「毎年、CKD 料理教室を開催して頂きたい」「年 1 回では少ないので、出来れば季節ごとに年 4 回の開催をお願いしたい」等の意見を受けている。さらに、作成した手引きのレシピは全て料理教室で実施しており、今後、料理教室を開催するにあたり、新たなレシピを紹介して欲しいとの要望も多い。このような背景から、今後より充実し、継続した CKD 食事療法のセルフケア支援に繋げることを目的に、高知医療センター栄養局と連携し、「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き【改訂版】」を作成した。

【活動内容および活動成果】

食事療法手引きの改訂作業を行った。改訂作業は以下の日程で実施した。

<平成 29 年度>

平成 29 年 6 月 高知医療センター栄養局・健康栄養学部担当者合同打ち合わせ

平成 29 年 7～11 月 献立作成・修正

平成 29 年 11 月 料理撮影

平成 29 年 12 月 高知医療センター栄養局・健康栄養学部担当者合同打ち合わせ

<平成 30 年度>

平成 29 年 12 月～平成 30 年 9 月 手引き文章の作成・修正

平成 30 年 8 月 高知医療センター栄養局・健康栄養学部担当者合同打ち合わせ

平成 30 年 9～10 月 校正・印刷

「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き【改訂版】」600部を作成した。

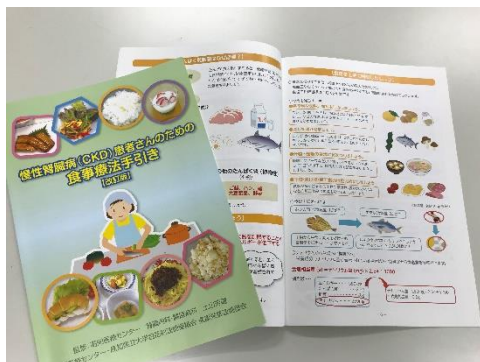
料理の撮影時にはスタッフとして健康栄養学部学生も参加し、高知医療センター栄養局の管理栄養士の先生方と治療食を実際に作成することで、慢性腎臓病の食事療法に対する理解を深めた。

新たに作成した食事療法手引き【改訂版】は、高知医療センターでの栄養指導において使用され、また、平成30年度11月には慢性腎臓病を有する患者や患者家族等を対象として、高知医療センター栄養局と連携し、食事療法手引き【改訂版】を利用した料理教室も開催された。現在、食事療法手引き【改訂版】の内容は、高知医療センターHPと高知県立大学HPにも掲載されている。

【期待される効果】

「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き」の改訂を行うことで、今後より充実し、継続したCKD食事療法のセルフケア支援に繋げることができると考える。慢性腎臓病の治療において、食事療法は重要であり、適正に実施することで重症化予防が期待される。食事療法は医師の指示の下、管理栄養士が個々の患者に適した栄養指導を実施しているが、実際の栄養指導において、患者より「具体的な調理方法や食材の選び方等が分からない」との意見や「料理教室を開催して欲しい」との要望が多くあり、CKD食事療法のセルフケア支援に「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き【改訂版】」が寄与すると考える。

「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き【改訂版】」



食事療法手引き【改訂版】を用いた栄養指導の様子（高知医療センター）



「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き【改訂版】」料理例



II 慢性腎臓病の料理教室

島田郁子, 沼田聡, 竹本和仁

実施日時 平成30年11月3日(土曜日)10時~13時

実施場所 高知県立大学池キャンパス 調理学実習室

参加者 24名(講師 スタッフ含む)

慢性腎臓病(CKD)患者およびその家族を対象に、実習をとおり腎臓病の知識と、家庭で手軽にできる料理を学ぶことを目的に開催しました。高知医療センター・高知県立大学包括的連携健康栄養連携部会では、これまで生活習慣病、糖尿病等テーマを設けて料理教室を行っており、今回で7回目の開催となりました。平成30年度は、平成25年度に同部会で作成した「慢性腎臓病(CKD)患者さんのための食事療法手引き」のレシピ集を大幅に改訂したものをうい、秋の献立である昼食と夕食を各班に分かれて調理、試食し、その後感想を話してもらいました。朝食については、学生が調理したものをサンプルとして見てもらうようにしました。

高知医療センター栄養局の吉松管理栄養士による腎臓病についての講義の後、各班2~3人ずつに分かれ、各班にスタッフ・学生が1人ないし2人は付くようにして調理を行いました。感想では、思ったより量があった、味付けもよかった等、好評だったことから、次回は広報機会を増やしてさらに参加者を募りたいと考えています。

【当日の献立】

昼食：ごはん、鶏肉マーマレード焼き、さつまいもときのこのソテー、白菜とかにかまの和え物

夕食：ごはん、さんま蒲焼、ボイル野菜サラダ、かぼちゃの煮物

朝食(サンプルとして提示)：クロワッサンサンド、野菜スープ煮、ミルクティー
和気あいあいとした雰囲気の中、時間通りに料理を完成させることができました。



夕食献立



昼食献立



朝食献立(参考)



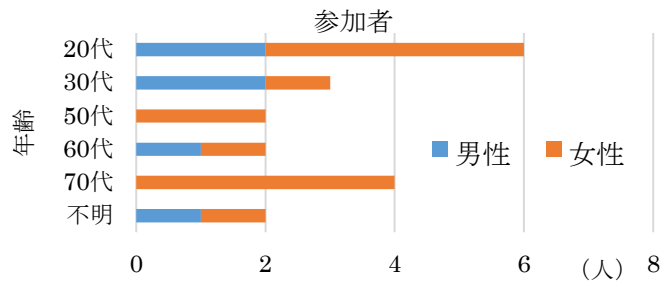
料理教室の様子

【アンケート結果】

回答者 19 名（男性 6 名、女性 13 名）※スタッフ、学生アルバイト含む

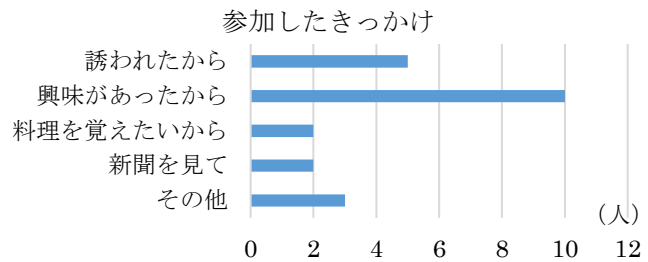
1. 参加者状況

20 代の多くは、学生アルバイトだが、他学部の学生で、興味を持って参加した人が 2 名いました。



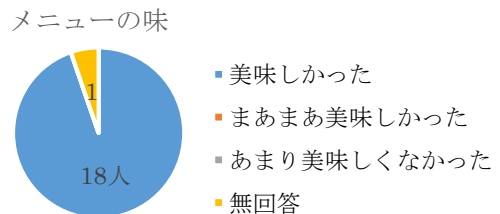
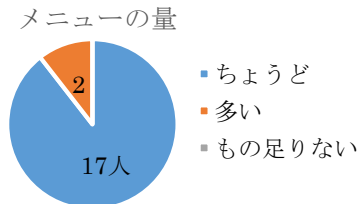
2. 参加したきっかけ（複数回答可）

「興味があったから」が最も多く、大学病院の栄養指導の先生に紹介された人もいました。



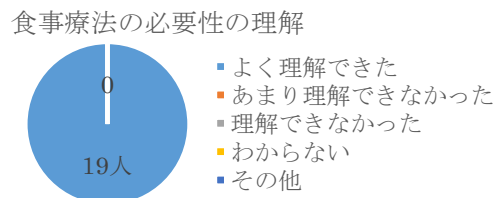
3. メニューの量・味について

ちょうどよいが大多数でしたが、多いと感じた人も 2 名いました。感想にもありましたが、思ったより多い量と感じたようでした。味についてはほぼ全員がおいしかったと回答しました。



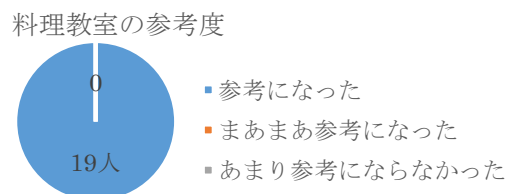
4. 食事療法の必要性の理解

全員がよく理解できたと回答しており、講義と実習の流れで、食事療法の必要性が伝わったと考えられました。



5. 料理教室の参考度

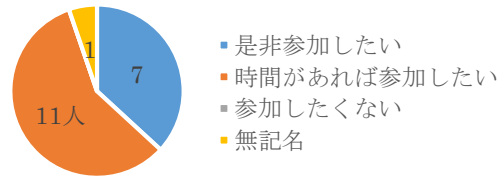
全員が参考になったと回答していました。



6. 次回料理教室への参加希望

是非参加したい、時間があれば参加したいが18名と、次回への参加意欲が感じられる結果となりました。

次回料理教室への参加希望



7. 意見・感想

- ・学生スタッフの方や先生も丁寧に教えてくださり、楽しく学び調理することができたので来てよかった。
- ・料理にマーマレードを使用することがなかったが、実際使ってみておいしいことが分かった。
- ・楽しく調理実習できた。ありがとうございました。
- ・塩分の量が少ないのに味が良かった。野菜の新鮮さがお手伝いしたのでしょうか？
- ・皆さんで楽しい教室でした。ありがとうございました。
- ・何回か参加させていただいてますが、いつも新しい発見があり、楽しく過ごさせていただきました。

16. 災害プロジェクト委員会

廣内智子，島田郁子

高知医療センター・高知県立大学合同災害訓練は、平成30年10月6日（土）に開催予定であったが、台風のため中止となった。

17. 委員会一覧

委員会名		担当者	委員会名		担当者
教育研究審議会		村上尚	総合情報センター運営委員会		前：西岡道子 後：竹本和仁
部局長会議		村上尚			
地域教育研究センター (AERU)			図書部会		同上
地域教育研究センター運営会議		—	情報処理部会		同上
共通教育部会		竹井悠一郎	研究活動不正防止委員会		村上尚
地域連携部会		渡邊浩幸	自己点検・評価運営委員会		村上尚
教務委員会		西岡道子	FD 委員会		廣内智子
教職課程専門委員会		稲井玲子(栄養)	教員評価委員会		村上尚
健康長寿センター運営委員会		荒牧礼子, 島田郁子	学術研究戦略委員会		村上尚
とさつ子健診プロジェクト		荒牧礼子	紀要編集委員会		廣内智子
地域ケア会議推進プロジェクト		隅田有公子	多職種連携実施委員		鈴木麻希子
退院支援事業		廣内智子	男女共同参画推進プロジェクト		廣内智子
訪問看護育成講座		廣内智子	災害対策プロジェクト委員		廣内智子, 島田郁子
学生委員会		島田郁子	履修証明プログラム(BP)実施委員		鈴木麻希子
国際交流センター運営委員会		竹井悠一郎			
健康管理センター運営委員会		荒牧礼子	学年担当 教員	1回生	小林淳, 彼末富貴
キャリア支援部会		荒牧礼子		2回生	竹井悠一郎, 隅田有公子
広報委員会		村上尚(彼末富貴)		3回生	渡邊浩幸, 川村真美
人権委員会		稲井玲子		4回生	島田郁子, 沼田聡
研究倫理委員会		村上尚			
学部	学部運営会議		村上尚, 稲井玲子, 小林淳, 渡邊浩幸		
	学部教務委員会		村上尚, 西岡道子, 稲井玲子, 鈴木麻希子, 竹井悠一郎		
	学部研究倫理審査専門委員		小林淳, 鈴木麻希子, 西岡道子		
	自己点検・評価委員会		村上尚, 渡邊浩幸		
	動物実験審査委員		渡邊浩幸, 村上尚		
	国家試験対策委員会		廣内智子, 隅田有公子		
	国際交流ワーキング		村上尚, 渡邊浩幸, 稲井玲子, 小林淳, 荒牧礼子, 島田郁子, 竹井悠一郎		
	就職支援		渡邊浩幸, 川村真美		
	学部報編集委員		荒牧礼子, 彼末富貴		
	医療センター包括連携委員		廣内智子		
	CKD料理教室		島田郁子, 沼田聡, 竹本和仁		
	CKD料理手引書作成委員		隅田有公子, 西岡道子, 竹井悠一郎, 廣内智子, 彼末富貴		
	広報		彼末富貴		
臨地実習委員会		荒牧礼子, 島田郁子, 竹井悠一郎, 廣内智子, 沼田聡, 隅田有公子			

18. 入学試験状況の概要(2019年度)

()内:男子

区分	募集 人員 A (名)	志願者数B(名)		受験者数C(名)		合格者数 D(名)		入学者数 (名)		志願 倍率 (%)	合格 倍率 (%)	
		全体	県内	全体	県内	全体	県内	全体	県内	B/A	C/D	
推薦	一般 県内	10	20 (1)	20 (1)	19 (1)	19 (1)	10 (0)	10 (0)	10 (0)	10 (0)	2.0	1.9
	一般 全国	5	27 (3)	1 (0)	27 (3)	1 (0)	5 (0)	1 (0)	5 (0)	1 (0)	5.4	5.4
	合計	15	47 (4)	21 (1)	46 (4)	20 (1)	15 (0)	11 (0)	15 (0)	11 (0)	3.1	3.1
個別	前期	25	59 (5)	6 (1)	54 (5)	6 (1)	28 (4)	2 (0)	27 (4)	2 (0)	2.4	1.9
社会人	若干 名	1 (1)	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	—	
私費外国 人留学生	若干 名	3 (2)	/	1 (1)	/	1 (1)	/	1 (1)	/	1 (1)	—	1.0
合計	40	96 (7)	29 (2)	95 (6)	29 (2)	45 (2)	14 (1)	45 (2)	14 (1)	2.4	2.1	

19. 進学説明会・本学訪問・365日オープンキャンパス・出前授業状況

	進学説明会への 参加回数	本学訪問学校数	365日オープンキャンパス 来校生徒数	出前授業
県内	6回	6校	2人	1校
県外	3回	2校	23人	2校
合計	9回	8校	25人	3校

Ⅱ. 学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数
2. 教育における学外施設の利用状況
3. 資格所得状況の概要
4. 国家試験の合格者状況（新卒者）
5. 就職状況の概要
6. インターンシップの実施状況
7. 学生の海外研修等
8. 卒業研究題目一覧
9. 学生の受賞
10. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧

1. 学生の都道府県別出身高校数

(単位：名)

	1回生	2回生	3回生	4回生	合計
北海道					
青森県					
岩手県					
宮城県					
秋田県					
山形県					
福島県					
茨城県					
栃木県		1			1
群馬県					
埼玉県					
千葉県					
東京都					
神奈川県					
新潟県					
富山県			1		1
石川県					
福井県			1		1
山梨県					
長野県					
岐阜県					
静岡県	2	1			3
愛知県		2	4	1	7
三重県	1	1		1	3
滋賀県					
京都府	1				1
大阪府		1	2	3	6
兵庫県	5	2	6	1	14
奈良県		1			1
和歌山県	3	1	1	2	7
鳥取県	1			4	5
島根県		2		1	3
岡山県	2		1	1	4
広島県		1	2	2	5
山口県			1		1
徳島県	2	4		3	9
香川県	5	3		5	13
愛媛県	3	1	3	3	10
高知県	14	11	15	14	54
福岡県					
佐賀県					
長崎県			1		1
熊本県		1			1
大分県	1	2			3
宮崎県		1	1		2
鹿児島県	1	1		1	3
沖縄県	3	2	1		9
中華人民共和国	1	1	1		3
合計	45	40	41	42	168

2. 教育における学外施設の利用状況

実習名	実習先	実習期間	実習生 (名)
地域公衆栄養学 臨地実習	須崎福祉保健所	2018. 9. 10～9. 14	6
	高知市保健所	2018. 9. 10～9. 14	8
	中央東福祉保健所	2018. 9. 10～9. 14	8
	中央西福祉保健所	2018. 9. 10～9. 14	8
	幡多福祉保健所	2018. 9. 10～9. 14	5
	安芸福祉保健所	2018. 9. 10～9. 14	6
給食経営管理臨地 実習	高知医療センター	2018. 8. 21, 27～8. 31	10
		2018. 8. 21, 9. 3～9. 7	9
	高知大学医学部附属病院	2018. 8. 27～8. 31	8
	陸上自衛隊高知駐屯地	2018. 8. 27～8. 31	6
	とさの里（介護施設）	2018. 8. 27～8. 31	4
		2018. 9. 3, 8. 5～8. 7, 8. 25	4
あったかケアみずき	2018. 8. 27～8. 31	2	
臨床栄養学 臨地実習Ⅰ・Ⅱ	高知医療センター	2019. 2. 13, 2. 18～3. 1	21
	高知大学医学部附属病院	2018. 8. 27～8. 31	6
	近森病院	2018. 8. 27～8. 31	5
	国立病院機構 高知病院	2018. 8. 27～8. 31	2
	高知高須病院	2018. 8. 27～8. 31	2
	JA 高知病院	2018. 8. 27～8. 31	3
	高知県立あき総合病院	2018. 8. 27～8. 31	2
地域実践栄養学 臨地実習	潮江双葉園（保育園）	2018. 5. 28～6. 1	2
	とさの里（介護施設）	2017. 6. 5～6. 9	3
	高知大学医学部付属病院	2017. 5. 22～5. 26	3
	近森病院	2018. 5. 14～5. 18	2
		2018. 5. 28～6. 1	2
陸上自衛隊高知駐屯地	2017. 6. 11～6. 15	1	
教育実習 (栄養教諭)	南国市立長岡小学校	2018. 5. 14～6. 25	1
	南国市立後免野田小学校	2018. 5. 14～6. 25	1
	南国市立十市小学校	2018. 5. 14～6. 25	1
	香川県三豊市立仁尾小学校	2018. 5. 14～6. 25	1
	三重県鈴鹿市立玉垣小学校	2018. 5. 14～6. 25	1
	愛媛県立宇和島南中等教育学校	2018. 5. 28～6. 8	1

3. 資格取得状況の概要

(単位：名)

管理栄養士国家試験受験資格	栄養士免許証	教員免許
		栄養教諭一種
42	42	6

4. 国家試験の合格者状況（新卒者）

受験年度	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度
国家試験回数	第33回	第32回	第31回	第30回
受験者数（名）	42	41	41	39
合格者数（名）	41	41	38	31
合格率	97.6%	100%	92.7%	79.5%

5. 就職状況の概要

		人数
管理栄養士 ・ 栄養士	医療	10
	学校教育・栄養職員	6
	社会福祉・介護	3
	委託給食	1
	公務員	4
農業協同組合		3
薬局		4
卸売業・小売業		3
製造業		3
複合サービス業		1
医療業・保健衛生		1
銀行		1
公務員（一般行政）		1
卒業生数		41

6. インターンシップの実施状況

(単位：名)

1回生	2回生	3回生	4回生
0	34	0	0

7. 学生の海外研修等

協定校	国名	交流日	交換人数
慶南科学技術大学	韓国	2018. 9. 10～9. 16	1回生1名(他学部2名)
サバ大学	マレーシア	2019. 3. 4～3. 15	1回生2名

8. 卒業研究題目一覧

() : 氏名, 研究室名

1. 柑橘類の抗菌効果について (柿内紗織 病態学)
2. サンドウィッチの細菌数について (中西李依 病態学)
3. 紅茶の抗菌効果について (夏原咲 病態学)
4. ペットボトル飲料での菌の繁殖について (若藤真子 病態学)
5. 食器用スポンジの除菌方法について (渡瀬朋子 病態学)
6. 中学生における朝食摂取と生活習慣の関連性 (重成真央、中島美乃 栄養教育論)
7. 高齢者における食習慣と生活・身体状況の関連性 (岡本彩、田中葵、山下舞 栄養教育論)
8. ニ・ラ・ランド ～ニラ日本一の香南市の認知度 UP に向けて 2～
(杉本美佳子、野本友華、森恵美 給食経営管理)
9. 四万十トマトを活かした新メニュー開発への挑戦
(庵原史佳、土井麻緒、濱田紗和 給食経営管理)
10. 高校生と大学生が考える「バランスの良い食事」について (杉野友美 公衆栄養学)
11. 「バランスの良い食事」に潜む問題点～食塩摂取量について～ (仁野萌 公衆栄養学)
12. 健診に基づく児童の食生活の現状 (杉野円香、土居世菜、甫喜本胡桃 公衆栄養学)
13. 焼き及び揚げ加熱におけるシシトウの葉酸含量 (片岡真裕子 調理学)
14. 加熱調理によるシシトウの葉酸含量 (藤川侑也 調理学)
15. 調理方法の違いによるうるめいわし煮物のビタミン B₁₂ に及ぼす影響 (下村蓮実 調理学)
16. 加工食品中の無機リンの定量 ～リン/たんぱく質比の一考察～ (秋田智香 栄養学)
17. 卵白アレルゲン L-PGDS の超高感度測定法の開発
－卵白たんぱく質を用いた定量範囲の検討－ (永田洋平 栄養学)
18. 翻訳開始因子 eIF3 p110 のペプチド断片の発現・精製 (一木風音 栄養学)
19. 動脈瘤形成におけるキノコ発酵大豆の影響 (岩本未来、松浦愛永 臨床栄養学)
20. 糖尿病時高血糖による動脈瘤形成抑制メカニズムの解明
(長田梨沙、湯浅杏奈 臨床栄養学)
21. 巡回栄養相談の訓練におけるコミュニケーションの実態調査
(楡野月子、坂本梨乃 臨床栄養学)
22. 河川水成分の変動要因に関する検討 (武市友 健康生態学)
23. 大学内共用上履きの微生物汚染状況調査 (近森貴乃 健康生態学)
24. 給食経営管理実習室の空気環境の実態 (山手沙也香 健康生態学)
25. トンネル内の環境調査 (西川友加里 健康生態学)
26. 植物由来ポリフェノールがマウスの脂質代謝に及ぼす影響 (澄田奈奈 食品科学)
27. アルコール摂取が引き起こす脳委縮にビタミン B 群投与が及ぼす影響
(池内史香 食品科学)
28. カンナデンプン投与が潰瘍性大腸炎モデルマウスに及ぼす効果 (日浦里緒 食品科学)
29. カンナデンプンの食品化学的特徴 (松尾菜穂 食品科学)
30. イタドリに含まれる代表的なポリフェノール類の定量とそれらポリフェノール類の食品機能学的特徴 (井治賢希 食品科学)

9. 学生の受賞

表彰名	学年	氏名	功績・賞の概要
食育活動表彰ボランティア部門 農林水産大臣賞 2018. 6. 23	1～4回 生	COME☆RISH 全メンバー	COME☆RISH は、農作業体験や米の官能試験等から得た経験や学びを、学生主催の料理教室や定食提供、また地域イベント等で還元し、米の普及・消費拡大活動を行ってきた。5年間の活動を通して世代間の交流を活かした食育活動を行い、さらに地域産物を大切にした地域間交流にも取り組み、現場の活性化に貢献した。
学長賞 2019. 1. 23	4回生	高知県学生献血クロス倶楽部 中島美乃, 渡瀬朋子	高知県赤十字血液センターと連携して、高知県学生献血クロス倶楽部および中国四国学生献血推進協議会代表委員会の幹部として献血の普及、啓発活動に貢献した。
	4回生	小児糖尿病サマーキャンプスタッフ 澄田奈奈, 武市友, 土居世菜, 森恵美	公益社団法人日本糖尿病協会が主催する小児糖尿病サマーキャンプに参画し、企画・運営のサポートを積極的に行った。また、中国四国小児・思春期糖尿病治療座談会において発表するなど、主体的な活動を行い、小児糖尿病サマーキャンプの運営に貢献した。
	4回生	COME☆RISH 池内史香, 一木風音, 岡本彩, 重成真央, 杉野円香, 澄田奈奈, 武市友, 田中葵, 近森 貴乃, 土居世菜, 中島 美乃, 永田洋平, 西 川友加里, 野本友華, 甫喜本胡桃, 松浦愛 永, 松尾菜穂, 森恵 美, 山手沙也香, 若 藤真子	第3期 COME☆RISH メンバーとして、企業との弁当共同開発、小学生との料理や米を通じた交流等を行った。なお、今年度は、今までの活動が認められ農林水産省から食育活動表彰として「農林水産大臣賞」として表彰されるなど学外からの評価も高く、また、名古屋市立大学と本学の地域活動の協定式でもシンポジストとして発表するなど、本学に大きく寄与した。
(社) 全国栄養士養成施設協会 会長 2019. 3. 19	4回生	澄田奈奈	栄養士課程および管理栄養士養成課程を優秀な成績で卒業する学生を対象に、社団法人全国栄養士養成施設協会が表彰した。

10. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧

実施日	活動・イベント名	担当教員	活動・イベントの概要
2018 .6. ～ 2019. 3	学生プロジェクト立志社中 「それいけ！大野見エコ米 ～No Rice NoLife～」	沼田聡, 隅田有公子, 島田郁子	学生企画の定食屋や、地域との交流イベントを通じて中土佐町大野見地区の活性化を目指す。
2018. 10. 20	香南市にら PR 事業	沼田聡, 島田郁子	にらを使った料理の試食およびアンケート調査を通じて、香南市のにらの PR 活動を行った。
2018. 11. 30	四万十町におけるトマト料理開発に関する試食会	沼田聡, 島田郁子	トマト料理の開発を行い、JA しまんとみどり市を訪れる客に対し、試食会およびアンケート調査を行った。

Ⅲ. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚
2. 稲井 玲子
3. 小林 淳
4. 渡邊 浩幸
5. 荒牧 礼子
6. 鈴木 麻希子
7. 西岡 道子
8. 島田 郁子
9. 竹井 悠一郎
10. 廣内 智子
11. 隅田 有公子
12. 竹本 和仁
13. 沼田 聡
14. 彼末 富貴
15. 川村 真美

学部長 教授 村上 尚 (MURAKAMI Takashi)

I. 教育活動

【学部】

- ・人体の構造と機能 II
- ・疾病論 I
- ・疾病論 II
- ・臨床医科学
- ・生体科学実験・実習
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究
- ・管理栄養士国家試験対策講座

III. 委員会活動

1. 健康栄養学部長
2. 高知県立大学教育研究審議会委員
3. 高知県立大学部局長会議構成員
4. 高知県立大学動物実験委員会委員長
5. 高知県立大学研究倫理委員会委員
6. 高知県立大学入学試験委員会委員
7. 高知県立大学自己点検・評価運営委員会委員
8. 高知県立大学学術研究戦略委員会委員
9. 高大接続改革を軸とする大学改革プロジェクト委員会委員
10. 高知県立大学広報委員会委員
11. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会委員
12. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会副部長
13. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康長寿・地域医療連携部会構成員
14. 高知県立大学健康栄養学研究倫理審査委員会委員長
15. 運営委員 (学部)
16. 教務委員会委員 (学部)
17. 国際交流ワーキング委員 (学部)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本肥満学会本部評議員
2. 日本糖尿病学会会員
3. 日本生化学会会員
4. 日本分子生物学会会員
5. 高知県衛生研究所研究協議会委員

I. 教育活動

【学部】

- ・栄養教育論 I
- ・栄養教育論 II
- ・栄養教育論 III
- ・栄養教育論実習 I
- ・栄養教育論実習 II
- ・学校栄養指導論 I
- ・学校栄養指導論 II
- ・教育実践演習 (栄養)
- ・学校栄養教諭教育実習
- ・卒業論文
- ・栄養教諭教育実習

II. 研究活動

【論文】

S. Higaki, R. Inai, H. Hayashi (2019) 衛生管理における制度化対応の一考案—小規模給食施設—
食育学研究 13-2, 96-100

【学会発表】

1. 糖尿病ラットにおける糖質制限食の有効性と安全性 (1) , 第 72 回日本栄養食糧学会大会,
岡山 (2019. 5. 12)
2. 糖尿病ラットにおける糖質制限食の有効性と安全性 (2) , 第 72 回日本栄養食糧学会大会,
岡山 (2019. 5. 12)
3. 施設給食における衛生管理に関する研究, 第 51 回日本栄養食糧学会中国・四国支部大会,
広島 (2019. 11. 18)

III. 委員会活動

1. 日本食育学会・理事長
2. 日本栄養食糧学会・中四国・参与
3. 日本機能性食品医用学会・評議員
4. 日本栄養改善学会・評議員
5. 平成 30 年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試験審査問題・委員
6. 高知県食育推進協議会・委員
7. 高知県アルコール健康障害対策連絡協議会・委員

IV. 社会的活動

1. 高知県アルコール健康障害対策連絡協議会 高知県アルコール健康障害対策連絡協議会
県民文化ホール 2 月 14 日 高知会館 2 月 20 日
2. 食育連携推進協議会 食育連携推進協議会
3. 作陽保育園父兄会 講師 作陽保育園 6 月 9 日 (土)
4. 日本食育学会 第 14 回大会 総括 早稲田大学 6 月 23 日 (土)
5. 日本食育学会 第 14 回大会 総括 早稲田大学 6 月 24 日 (日)
6. 日本栄養改善学会四国大会 大会長 高知県立大学 6 月 30 日 (土)
7. 平成 31 年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試験審査問題の調査研究の結果報告・様式 1 研究員 高知県教育委員会 6 月 28 日 (木)

8. 平成 30 年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試審査問題の調査研究の結果報告・様式 2 研究員 高知県教育委員会 7 月 5 日 (木)
9. 日本機能性食品医用学会総会 座長 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 7 月 5 日 (木)

I. 教育活動

【学部】

- ・ 生化学 I
- ・ 生化学 II
- ・ 公衆衛生学
- ・ 地域健康論
- ・ 地域医療論
- ・ 生化学実験
- ・ 環境衛生学実習
- ・ 生化学 (看護学部)
- ・ 管理栄養士総合演習 II (オムニバス)

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・ 環境生態論

【非常勤】

- ・ 電気通信大学 共通教養教育 基礎科学実験 B (化学実験)

II. 研究活動

【論文】

1. J. Kobayashi, K. Ikeda, H. Sugiyama (2018) Improving the stability of nitrite on food extracts. *Jpn J. Food Chem. Safety*, 25, 53-9.
2. J. Kobayashi, M. Tanaka, K. Ikeda (2018) Free distribution of plastic bags and consideration of global environmental problems in Japan. *Int. J. Pharmacy Pharm. Res.* 13, 187-197.
3. J. Kobayashi, M. Tanaka, K. Ikeda (2018) Response to locomotive syndrome in Japan. *Int. J. Curr. Sci. Res., Review* 1, 63-7.
4. J. Kobayashi, M. Tanaka, K. Ikeda (2018) Types and problems for healthy foods distributed in Japan. *Int. J. Pharmacy Pharm. Res.*, 13, 205-12.
5. 田中 守, 鈴木大進, 竹井悠一郎, 吉本好延, 小林 淳, 渡邊浩幸 (2018) ハマアザミ (*Cirsium maritimum* Makino) の抗アレルギー効果. *臨床化学*, 47, 398-405.
6. J. Kobayashi, K. Ikeda, M. Tanaka, H. Sugiyama (2019) Determination of hexavalent chromium in environmental water using reversed phase HPLC. *Series Fac. Nut., Bull. Univ. Kochi*, 68, 9-14.
7. 小林 淳, 田中 守, 池田啓一, 杉山英男 (2019) 亜硝酸根測定における酢酸アンモニウム溶液の使用. *高知県立大学紀要健康栄養学部編*, 68, 15-19.

【学会発表】

1. 小林 淳, 池田啓一, 杉山英男. EDTA を用いた環境水中クロムの形態別同時分析法と試料保存方法についての検討, 第 78 回分析化学討論会, 山口 (2018. 5. 27)
2. 小林 淳, 武市 友, 近森貴乃, 西川友加里, 山手沙也香, 田中 守, 池田啓一, 杉山英男. トンネル内環境の変動要因～環境放射線量を主として～, 日本分析化学会第 67 年会, 宮城 (2018. 9. 14)
3. K. Ikeda, H. Kawasaki, J. Kobayashi, K. Watanabe, F. Yamakura. Bacterial mutagenicity assay of nitrated tryptophan and related compounds using Umu-test, The 15th International Society for Tryptophan Research (ISTRY) Conference, Shiga (2018. 9. 21)
4. 小林 淳, 西川友加里, 田中 守, 池田啓一, 杉山英男. トンネル内環境放射線量の変動要因, 日本薬学会第 139 年会, 千葉 (2019. 3. 23)

5. 池田啓一, 雨宮雅浩, 市川雄哉, 川崎広明, 小林 淳, 東 康彦, 刀祢重信, 松本 孝, 山倉文幸.
トリプトファン代謝産物とペルオキシナイトライトとの反応性, 日本薬学会第 139 年会, 千葉
(2019. 3. 23)

Ⅲ. 委員会活動

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 大講義室 AV 整備審査委員会委員長 | 2. 入試実施委員会委員 |
| 3. 大学入試センター試験実施委員会委員 | 4. 入試監査委員 |
| 5. 入試問題点検部会委員 | 6. 健康栄養学部入試資格審査部会委員 |
| 7. 健康栄養学部運営会議委員 | 8. 健康栄養学部研究倫理審査専門委員会委員 |
| 9. 健康栄養学部国際交流ワーキンググループ委員 | 10. 健康栄養学部入試問題作成委員会委員 |

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 第 78 回日本公衆衛生学会総会学術部会委員
2. 平成 30 年度食品安全委員会食品安全モニター

【講演・講習会】

1. 平成 30 年度高知地区分析技術懇談会講演会（依頼講演）「臨床検査現場と分析化学との関連性」
2018 年 12 月 15 日
2. 産学官民連携センター第 18 回シーズ・研究内容紹介「飲み水は飲める水？」2019 年 1 月 30 日

【その他】

1. 2018 ナーチャ賞エッセイコンテスト検査分析士会奨励賞受賞「卒業研究を指導する上で考えていること」2019 年 1 月 20 日

I. 教育活動

【学部】

- ・食品学
- ・食品学実験Ⅰ
- ・食品学実験Ⅱ
- ・食品衛生学
- ・食品衛生学実験
- ・食品の栄養素と機能
- ・食材学
- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習Ⅱ
- ・卒業研究
- ・地域学概論 (オムニバス)

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・食品生化学特論 (食品科学論Ⅰ)
- ・食品製造学特論 (食品科学論Ⅱ)
- ・食物科学論
- ・食物科学実践演習

【大学院・健康生活科学研究科 (博士後期課程)】

- ・食品機能学

【非常勤】

- ・RKC 調理師学校
- ・高知県立農業大学校
- ・北見工業大学

II. 研究活動

【著書】

1. 食べ物と健康 食品の科学 (2018), 改訂第2版 (太田英明ら編), p146-151. 南江堂, 東京
2. 田中守、鈴木大進、竹井悠一郎、吉本好延、小林淳、渡邊浩幸, ハマアザミ (*Cirsium maritimum* Mkin) の抗アレルギー効果, 47, 398-405. 臨床科学, 東京.
3. 渡邊浩幸、遺伝子調節による体調管理, 第836号, 11月号, 810, 青淵, 公益財団法人 渋沢栄一記念財団, 東京

【論文】

1. 渡邊浩幸、松尾菜穂、山根悠太、彼末富貴, 食用カンナの茹で加熱に及ぼす要因解析 (2018) 高知県立大学紀要

【学会発表】

1. 渡邊 浩幸、田中 守、竹井 悠一郎、谷本 佳史、川村 真美. マウスの脳内アクアポリン4遺伝子発現に対するアルコール投与の影響とビタミンB群同時投与による改善効果, 第72回日本栄養・食糧学会, 岡山 (2018. 5. 17)
2. 田中 守、竹井 悠一郎、谷本 佳史、川村 真美、渡邊 浩幸. カンナデンプンはマウスの腸管バリア機能を強化する. 第72回日本栄養・食糧学会, 岡山 (2018. 05. 17)
3. 山根悠太、松尾菜穂、渡邊浩幸、川村真美、彼末富貴、田中守、竹井悠一郎. 種々の系統由来食用カンナ根茎部の加熱後のテクスチャー解析, 第5回 日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知 (2018. 06. 30)

4. 隅田有公子、竹井悠一郎、渡邊浩幸、経腸栄養剤と種増粘・ゲル化調整食品の組み合わせによる 半固形成の特性比較 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会 高知 (2018 年 6 月 30 日)
5. 竹井悠一郎、田中照佳、渡邊浩幸、山之内大、糖尿病時高血糖は、LXR の発現調節を介し、破骨細胞分化を抑制する 第 72 回日本栄養・食糧学会学術総会 岡山 (2018 年 5 月 11-13 日)
6. 西尾由香、松田幸彦、渡邊浩幸、精神科に入院中の高齢者における低体重と相関する要因, 第 39 回日本肥満学会(2018. 10. 07)
7. 渡邊浩幸、井治賢希、久保田喜子、川村真美、奥原康英、発芽玄米糠に含まれるアシル化ステロール配糖体の脂質代謝に及ぼす影響, 第 39 回日本肥満学会(2018. 10. 07)

【報告書】

1. 渡邊浩幸, 平成 30 高知県産学官連携産業創出研究推進事業「食用カンナの多分野活用の研究

Ⅲ. 委員会活動

1. 地域連携部会 (副部会長)
2. 地域課題研究部会 (委員)
3. 人間生活学研究科博士前期課程学位審査委員 (委員長)
4. 産官学研究プロジェクト長
5. 立志社中運営委員会
6. 学部運営委員 (学部)
7. 就職担当 (学部)

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 社団法人日本栄養食糧学会参与
2. 社団法人日本脂質栄養学会評議員
3. 日本肥満学会会員
4. 日本未病システム学会会員
5. 日本食品保蔵科学会会員
6. 土佐フードビジネスクリエーター(FBC)人材創出 講義担当
7. 高知県事業診査アドバイザー (委員長)
8. こうち産業振興基金等事業審査委員
9. 越知町まち・ひと・しごと創生推進会議 (委員)
10. 高知県食の安全・安心推進審議会委員
11. 高知県産学連携会議会員
12. 生産管理高度化情報共有会議会員
13. IoP プロジェクト研究推進部会 高付加価値化グループリーダー
14. 高知県産学官民連携センター コプラコーディネーター

【講演・講習会】

1. HACCP 管理者 HACCP 講座 (学内講習会)
2. 高齢者にお勧めしたい食材 (高知県立大学公開講座)
3. 土佐 F B C 人材創出事業 (食品機能学)

V. 研究助成

【学外】

1. 高知県：平成 30 高知県産学官連携産業創出研究推進事業「食用カンナの多分野活用の研究
2. 受託研究（高知県立大学）：牧野富太郎博士ゆかりの有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル（牧野植物園）
3. 受託研究（高知県立大学）：イタドリ葉部含有ポリフェノールの機能性（株式会社アミノエース）
4. 内閣府：“I o P（Internet of Plants）”が導く「Next 次世代型施設園芸農業」への進化（地方大学・地域産業創生交付金）

I. 教育活動

【学部】

- ・公衆栄養学Ⅰ
- ・公衆栄養学Ⅱ
- ・土佐の食と健康（オムニバス）
- ・地域公衆栄養学実習
- ・健康情報論実習
- ・地域公衆栄養学臨地実習
- ・地域実践栄養学臨地実習（共担）
- ・介護論（オムニバス）
- ・食と介護実習（オムニバス）
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ（オムニバス）
- ・管理栄養士総合演習Ⅱ（オムニバス）
- ・生活技術援助Ⅳ（社会福祉学部）（オムニバス）
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科（博士前期課程）】

- ・栄養疫学論

【非常勤】

- ・放送大学 健康栄養学

II. 研究活動

【学会発表】

1. Reiko Aramaki: The effect of lifestyle habit factors on visceral fat accumulation in working people, The 7th Asian Congress of Dietetics ,p227.2018
2. 荒牧礼子：大学生における昼食の価格帯と栄養素摂取状況との相関—レシートデータからの分析—, 第25回日本未病システム学会学術総会, 東京, (2018.10.27)
3. 荒牧礼子,野々村瑞穂,野々村篤,黒川通典：市販N 飲用による健康維持効果の評価, 第25回日本未病システム学会学術総会, 東京, (2018.1.27)

【報告書】

1. 荒牧礼子（2018）高知県民の皆様に対し健康長寿を啓発する活動（域学共生）「栄養と口腔 おいしいごっくんたのしい食事」（三原村）. p009-014. 2018 活動報告, 高知県立大学健康長寿センター, 高知

III. 委員会活動

1. 健康長寿センター運営委員（副センター長）
2. キャリア支援運営委員
3. 入試監査委員
4. 臨地実習委員長（学部）
5. 国際交流ワーキング委員
6. 学部報編集委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本未病システム学会評議員
2. 日本栄養・食糧学会会員

3. 日本公衆衛生学会会員
4. 第78回日本公衆衛生学会総会学術部委員
5. 日本栄養改善学会会員
6. 第64回日本栄養改善学会学術総会実行委員
7. 日本職業・災害医学会会員
8. 日本食育学会会員
9. 公益社団法人日本栄養士会会員
10. 公益社団法人高知県栄養士会会員
11. 土佐市とさっ子健診プロジェクトメンバー
12. 第3次南国市食育推進会議委員
13. 高知県行政栄養士人材育成検討会委員（副委員長）

【講演・講習会】

1. いきいきセカンドライフ講座「食から始めよう 認知症予防対策」講師 平成30年4月17日 高知市文化プラザかるぼーと 高知市立中央公民館
2. 土佐清水市介護予防講演会「食から始めよう認知症予防対策」講師 平成30年10月2日 土佐清水市社会福祉センター
3. 高坂学園生涯大学講座「認知症予防のための食生活」講師 平成30年10月18日 高知市文化プラザかるぼーと
4. 健康長寿公開講座 体験型セミナーin三原村「栄養と口腔 おいしくごっくんたのしい食事」講師 平成30年11月27日 三原村農業構造改改革センター
5. 健康のつどい健康講座「アンチエイジング」講師 平成30年11月5日 加古川市稲美町母里福祉会館
6. 健康のつどい健康講座「アンチエイジング」講師 平成30年11月6日 加古川市稲美町加古福祉会館
7. 健康のつどい健康講座「食から始める認知障害対策」講師 平成30年11月19日 加古川市総合福祉会館
8. 高知県立大学宇和島支援プロジェクト特別企画「食から始める健康カルタ」平成31年2月23日 吉田公民館

【その他】

1. 健康長寿体験型セミナー「認知症になっても 安心できるまちづくり」30年11月27日 奈半利町保健センター
2. とさっ子健診 USA くろしおセンター 平成30年7月31日
3. とさっ子健診 土佐市保健センター 平成30年8月25日、8月27日
4. とさっ子健診 土佐市保健センター 平成29年12月16日、12月22日

I. 教育活動

【学部】

- ・基礎栄養学
- ・基礎栄養学実験
- ・応用栄養学 I
- ・応用栄養学実習
- ・応用栄養学 II
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・ライフステージ栄養学
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・栄養・生活特論 II (オムニバス)

【非常勤】

- ・高知大学 医学部

II. 研究活動

【学会発表】

1. 鈴木麻希子, 山下成実, 妹尾美希, 平田夕実, 沼田聡. 加工食品添加無機リンの定量. 第 72 回日本栄養・食糧学会大会, 総社市 (2018. 5. 11-13)
2. 沼田聡, 石田千佳, 井原未紗子, 竹馬明美, 田中守, 鈴木麻希子. 卵白アレルゲン L-PGDS に対する高感度酵素免疫測定法の開発と阻害物質の解析. 第 72 回日本栄養・食糧学会大会, 総社市 (2018. 5. 11-13)
3. 一木風音, 中川あずさ, 篠岡沙季, 武内涼子, 高須賀麻美, 鈴木麻希子. 高脂肪食がマウス 大脳皮質に及ぼす影響. 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知市 (2018. 6. 30)

III. 委員会活動

1. 入試実施委員
2. 研究倫理審査委員
3. 多職種連携による保健福祉医療従事者の力量アップのための講座実施委員
4. 教員免許状更新講習実施部会委員
5. 大学院 教務委員
6. 人間生活学研究科 学務委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本生化学会会員
2. 日本栄養・食糧学会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 社団法人 日本栄養士会会員
5. 社団法人 高知県栄養士会会員
6. 高知県小・中・高・大家庭科教育連合会会長
7. 第 72 回日本栄養・食糧学会大会 実行委員
8. 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会 運営委員

【講演・講習会】

1. 平成 30 年度高知県立大学オープンキャンパス 健康栄養学部体験授業 栄養学 2018 年 8 月 5 日
2. 平成 30 年度教員免許更新講習（家庭科・栄養教諭）講師，高知県教育委員会，2018 年 8 月 6 日
3. 産業医学研修会講師「動脈硬化性疾患予防と食生活」，独立行政法人 労働者健康安全機構高知産業保健総合支援センター，2019 年 3 月 8 日

I. 教育活動

【学部】

- ・調理学
- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

II. 委員会活動

1. 教務委員
2. 学部教務委員会
3. 研究倫理審査専門委員会委員
4. 総合情報センター運営委員会委員 (前期)
5. 情報処理部会委員 (前期)
6. 図書部会委員 (前期)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養食糧学会会員
2. 日本ビタミン学会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会 実行委員

【その他】

高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会事業 CKD 食事療法手引きの改訂

I. 教育活動

【学部】

- ・給食経営管理論
- ・給食計画論
- ・給食経営管理実習 I・II
- ・給食経営管理臨地実習
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・管理栄養士総合演習 I
- ・管理栄養士総合演習 II
- ・卒業研究

【非常勤】

- ・衛生法規 RKC 調理製菓専門学校 製菓衛生師科 (平成 28 年度～)

【その他】

- ・教員免許状更新講習 (栄養教諭) 給食経営管理 担当 平成 30 年 8 月 6 日

II. 研究活動

【論文】

1. Naomi Sakuma, Ikuko Shimada. IS JAPANESE NUTRITION EDUCATION EFFECTIVE FOR VIETNAMESE MOTHER? ASIAN FOOD SAFETY AND SECURITY ASSOCIATION (AFSA)

【学会発表】

(1) 国際学会発表

1. Sakuma Naomi, Ikuko Shimada : The survey of order lunch box selected by elementary school students and parents. The 7th Asian Congress of Dietetics ; ACD2018, The HongKong Polytechnic University, Hong Kong (2018.7.6)
2. Ikuko Shimada, Naomi Sakuma, Keiko Watanabe, Chie Tokuhiro, Tomoko Hirouchi, and Satoshi Numata: Effect to eating rate by meat softening agent in day service meal. The 7th Asian Congress of Dietetics ; ACD2018, The HongKong Polytechnic University, Hong Kong (2018.7.6)
3. Chie Tokuhiro, Yoko Morita, Yukari Arisawa, Ikuko Shimada: Effect of guidance on outpatient nutrition diet of type 2 diabetes. The 7th Asian Congress of Dietetics ; ACD2018, The HongKong Polytechnic University, Hong Kong (2018.7.6)
4. Ikuko Shimada, Miki Hiroi, Chie Tokuhiro, Keiko Watanabe, Keiko Matsui, Naomi Sakuma and Satoshi Numata: The survey of eating habits of elderly people receiving home support; 4th AFSA International Conference on Food Safety and Food Security (AFSA2018), Cambodia (2018.8.10)
5. Chie Tokuhiro, Yoko Morita, Yukari Arisawa, Ikuko Shimada: Effect of Guidance on Outpatient Nutrition Diet of Type 2 Diabetes; 4th AFSA International Conference on Food Safety and Food Security (AFSA2018), Cambodia (2018.8.10)

(2) 国内学会発表

1. 島田郁子, 岩原甘奈, 杉本有澄, 田中希歩, 竹中美紀子, 中曾佳奈, 中町玲香, 沼田聡. 地域に愛される弁当にー手作りキッチンの試みー. 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会. 永国寺キャンパス (2018. 6. 30)
2. 廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 森田陽子. 県栄養士会との連携による栄養・食生活支援の取り組み～県立大学と医療センターとの合同災害訓練を通して～. 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会. 永国寺キャンパス (2018. 6. 30)

3. 廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 森田陽子. 県栄養士会との連携による栄養・食生活支援の取り組み～県立大学と医療センターとの合同災害訓練を通して～. 第66回日本栄養改善学会学術総会. 新潟 (2018. 9. 3)
4. 佐久間直緒美, 島田郁子. 学童期で箸の持ち方を定着させたい～授業参観での指導後および鉛筆の持ち方との関連性について～第66回日本栄養改善学会学術総会. 新潟 (2018. 9. 3)
5. 島田郁子, 岩原甘奈, 杉本有澄, 竹中美紀子, 田中希歩, 中曾佳奈, 中町玲香, 沼田聡. ニラプロジェクトX～ニラ日本一の香南市の認知度UPに向けて～. 第65回日本家政学会中国・四国支部研究発表会. 高知 (2018. 9. 28)
6. 島田郁子, 庵原史佳, 杉本美佳子, 土井麻緒, 野本友華, 濱田紗和, 森恵美, 沼田聡. 大川村における独自の給食体制ー子どもから大人までー. 第14回給食経営管理学会学術総会. 東京 (2018. 11. 23)
7. 島田郁子, 飯高伸五, 宇都宮千穂, 鈴木康郎, 吉川孝. 大川村における給食体制 中山間地域における生活圏の確保に向けた取り組み. 第2回医工連携交流会. 高知 (2019. 2. 1)

Ⅲ. 委員会活動

1. 健康長寿センター委員
2. 学生支援委員会
3. 国際交流WGメンバー
4. 臨地実習委員会

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 高知県栄養士会理事
2. 日本栄養士会災害支援リーダー研修運営委員
3. 土佐市社会福祉事業団理事
4. 土佐市立学校給食センター運営審議会委員
5. 南国市学校給食センター建設委員会委員
6. 高知市学校給食調理業務に係るプロポーザル選定委員会委員
7. 安芸市学校給食運営委員
8. 南国市学校給食センター運営委員

【その他】

1. NPO 法人日本スポーツ栄養学会 国際交流委員会委員 (翻訳チーム)
2. 第5回 日本栄養改善学会 四国支部学術総会 実行委員会委員
2018年6月30日 高知県立大学永国寺キャンパス
3. 高知県立大学同窓会 しらさぎ会理事
4. 地域活性学会査読者
5. 日本災害食学会査読者
6. 第65回 日本家政学会 中国・四国支部高知大会 実行委員会委員
2018年9月29日～9月30日 高知大学朝倉キャンパス

【講演・講習会】

1. PTA 講演会における食育「朝ごはん生活リズム」出前授業 四万十町立田野野小学校
2018年5月25日

2. 地域をいきいき！元気にするために 出前授業 香南市立野市小学校 2018年6月23日
3. 高知県知的障がい者福祉協会 第2回防災研修会 講師 2018年9月21日
4. 包括連携・健康栄養学部FD研修会 「愛媛県大洲市における災害支援活動」 講師
2018年12月10日
4. 日本栄養士会 JDA-DAT リーダー・スキルアップ養成研修 運営 2019年9月15日～17日
5. 域学共生連携拡大会議 災害×県大 講師 2018年9月5日
6. お米のおいしさ見つけよう 出前授業 南国市立十市小学校 2018年9月12日
7. 高知県栄養士会 JDA-DAT (日本栄養士会災害支援栄養士) スタッフ育成研修
「災害時対応」演習 2018年9月23, 24日
8. 愛媛県栄養教諭研修会 災害時対応について 講師 2018年8月9日
9. 高知県産業振興推進部 地産地消・外商課栄養成分表示研修 2018年8月24日
2019年2月9日
10. れんけいこうち人づくり塾 高知市防災士養成講座 講師 2018年7月23日
11. 高知県防災士養成講座 講師 (四万十市 田野町 高知市 野市町)
2018年11月18日 12月2日 12月9日 12月16日
12. 平成30年度高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会連携事業
第7回慢性疾患料理教室 2019年11月3日

V. 研究助成

1. 平成29年度 高知県立大学 戦略的研究推進プロジェクト 共同研究者 (2年間 114万8千円)
2. 中山間地域における生活圏の確保に向けてー土佐郡大川村における地域創造

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学 I
- ・臨床栄養学 II
- ・臨床栄養学 III
- ・臨床実践栄養学
- ・介護論(オムニバス)
- ・栄養学(看護学科、オムニバス)
- ・栄養と疾患(永国寺昼間)
- ・管理栄養士総合演習 I (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・臨床栄養学臨地実習 I (共担)
- ・臨床栄養学臨地実習 II (共担)
- ・地域実践栄養学臨地実習 (共担)
- ・食と介護 (分担)
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科(修士課程)】

- ・人間栄養論 II (オムニバス)

【非常勤】

- ・高知情報ビジネス&フード専門学校 製菓製パン学科 食品学(通年)

II. 研究活動

【論文】

1. Tanaka T, Kelly M, Takei Y, Yamanouchi D. RANKL-mediated osteoclastogenic differentiation of macrophages in the abdominal aorta of angiotensin II-infused apolipoprotein E knockout mice. *J Vasc Surg.* 2018;68(6S):48S-59S. e1.
2. 田中守、鈴木大進、竹井悠一郎、吉本好延、小林淳、渡邊浩幸(2018) ハマアザミ (*Cirsium maritimum* Makino) の抗アレルギー効果 臨床化学 47 巻, p398-405.
3. Kagawa T, Kozai M, Masuda M, Harada N, Nakahashi O, Tajiri M, Yoshikawa R, Nakao M, Takei Y, Iwano M, Takeda E, Taketani Y, Yamamoto H. (2018) Sterol regulatory element binding protein 1 trans-activates 25-hydroxy vitamin D3 24-hydroxylase gene expression in renal proximal tubular cells. *Biochem Biophys Res Commun.* 500(2), p275-282.

【学会発表】

1. 田部井彩乃、小谷小枝、佐賀啓子、十萬敬子、隅田有公子、竹井悠一郎、廣内智子、村上尚、菅野尚、福井康雄 包括連携事業における生活習慣病予防のための料理教室開催について 日本糖尿病学会中国四国地方会第 56 回総会 下関 (2018 年 10 月 26-27 日)
2. 山本浩範、福田詩織、増田真志、竹井悠一郎、竹谷豊 食餌性リンは Nuclear factor-E2-related factor 2 を介し酸化ストレス応答・解毒関連遺伝子の発現を調節する 第 36 回日本骨代謝学会 長崎 7 月 26-28 日
3. 隅田有公子、竹井悠一郎、渡邊浩幸 経腸栄養剤と種増粘・ゲル化調整食品の組み合わせによる 半固形化の特性比較 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会 高知 (2018 年 6 月 30 日)
4. 湯浅杏菜、清水幹生、新谷麻理、竹井悠一郎 骨代謝関連脂溶性ビタミンの齶蝕菌にもたらす影響の検討 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会 高知 (2018 年 6 月 30 日)
5. 竹井悠一郎、南崎朋子、吉子裕二 骨基質小胞由来マイクロ RNA による骨代謝調節機構の解明 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会 高知 (2018 年 6 月 30 日)
6. 竹井悠一郎、田中照佳、渡邊浩幸、山之内大 糖尿病時高血糖は、LXR・の発現調節を介し、破骨細胞分化を抑制する 第 72 回日本栄養・食糧学会学術総会 岡山 (2018 年 5 月 11-13 日)

日)

Ⅲ. 委員会活動

1. 共通教務部会員
2. 国際交流センター員
3. 遺伝子組換え実験安全委員
4. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会員
5. 学部教務委員
6. 国際交流ワーキンググループ員
7. 臨地実習委員
8. 学年担当 (2017 年度入学生)

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養改善学会正会員 (評議員)
2. 日本栄養・食糧学会正会員 (評議員)
3. 日本ビタミン学会正会員
4. 日本骨代謝学会正会員
5. 日本歯科基礎医学会正会員
6. フードサイエンスフォーラム正会員
7. 日本栄養士会会員
8. 高知県栄養士会会員 (生涯教育委員会委員)
9. 第 5 回日本栄養改善学四国支部学術総会実行委員 (総務兼会計)
10. IoP プロジェクト研究推進部会員 (中課題サブリーダー)
11. 高知県産学官連携会議運営委員

【講演・講習会】

1. 岡山県立一宮高等学校出前講座 講師 2018 年 6 月 20 日
2. 池デイ (ヴェネチア・カ・フォスカリ大学留学生) 講師 2018 年 5 月 25 日
3. 平成 30 年度高知県教育職員 (栄養教諭・家庭科教員) 免許状更新講習会 講師
2018 年 8 月 6 日
4. 大川村健康福祉まつり 講師 2018 年 11 月 18 日
5. 岡山県立玉野光南高等学校出前講座 講師 2018 年 11 月 26 日
6. 高知県立大学地域教育センター公開講座 コーディネーター 2018 年 12 月 8 日
7. 高知県栄養士会生涯教育実務研修会 講師 2018 年 12 月 15 日
8. マレーシア・サバ大学公開講座 講師 2019 年 3 月 5 日
9. 高知県立大学県民開放授業 講師 2018 年度後期授業担当分

【その他】

1. 高知・三翠園 進学ガイダンス 面談員 高知・三翠園 2018 年 5 月 18 日
2. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会事業 CKD 患者のための食事療法手引き (改訂版) の作成 スタッフ

Ⅴ. 研究助成

【学外】

1. 高知県産学官連携産業創出研究推進事業：食用カンナの多分野活用の研究 共同研究者
2. 日本栄養・食糧学会基金：動脈瘤発症の予防と治療をめざした食品に関する基礎研究

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学実習 I
- ・臨床栄養学実習 II
- ・臨床栄養学臨地実習 I
- ・臨床栄養学臨地実習 II
- ・臨床実践栄養学
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・管理栄養士総合演習 I (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・土佐の食と健康 (共通教養) (オムニバス)
- ・チーム形成論 (共通教養)
- ・専門職連携概論 (共通教養)
- ・地域学実習 I (共通教養)
- ・卒業研究

II. 研究活動

【学会発表】

1. 廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 津野美保. 県栄養士会との連携による栄養・食生活支援の取り組み. 第5回日本栄養改善学会四国支部会, 高知 (2018. 6. 30)
2. 廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 森田陽子. 県立大学と医療センターとの合同災害訓練を通して. 第65回日本栄養改善学会, 新潟 (2018. 9. 3-5)
3. I. Shimada, Naomi Sakuma, Keiko Watanabe, Chie Tokuhiro, Tomoko Hirouchi, Satoshi Numata. Effect to eating rate by meat softening agent in day service meal, The 7th Asian Congress of Dietetics, Hong Kong (2018. 7. 6-8)

【報告書】

1. 廣内智子 (2018) 県立大・栄養士会合同訓練: 第38号栄養士佐はちきん, 高知県栄養士会 P18~19
2. 廣内智子 (2018) 災害時の食生活支援としてのパッククッキング: 第63号家庭科だより, 愛媛県家庭科連合会, P5-14

III. 委員会活動

1. 紀要編集委員会 (委員)
2. FD委員会 (委員)
3. 災害対策プロジェクト委員会 (委員)
4. 入退院支援事業委員会 (委員)
5. SP研究会 (委員)
6. 包括的連携協議会健康栄養連携部会 (CKD 食事療法の手引き改訂スタッフ)
7. 管理栄養士国家試験対策委員会 (学部)
8. 臨地実習委員会 (学部)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本臨床栄養学会会員
2. 日本災害食学会会員
3. 日本病態栄養学会会員

4. 日本静脈経腸栄養学会会員
5. 日本咀嚼学会会員
6. 日本栄養改善学会会員
7. 日本栄養士会会員
8. 高知県栄養士会会員
9. 日本栄養・食糧学会会員
10. 第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会実行委員
11. 高知県栄養士会 JDA - DAT スタッフ養成研修実行委員

【講演・講習会】

1. 香南市食生活改善推進協議会研修会「南海地震に備え、今すべき食支援、非常食・災害食」講師、香我美市民館、2018年4月20日
2. 訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の工夫」講師、前期：2018年5月30日、後期：2018年12月5日
3. 出前講座「災害時の栄養アセスメント」講師、土佐女子中学高等学校、2018年6月20日
4. 体験授業「臨床現場における栄養管理」講師、須崎高校、2018年6月26日
5. 体験授業「臨床現場における栄養管理」講師、丸の内高校、2018年7月11日
6. 多職種協働研修、ファシリテータ、四万十町地域交流センターくぼかわ、2018年7月12日
7. 「回復期リハビリテーション病棟における管理栄養士のあり方～多職種との連携～」講師、高知西病院健康管理センター、2018年7月21日
8. 進路ガイダンス「高知県立大学健康栄養学部の紹介」、講師、岡山県西高等学校、2018年7月25日
9. 愛媛県家庭科研究会「災害時の食生活支援」、講師、愛媛大学、2018年8月3日
10. 研修会「災害時要援護者の栄養・食生活支援について」、講師、高知県立中村特別支援学校、2018年8月6日
11. JDA-DAT スタッフ養成研修会「西日本豪雨災害支援報告」報告者、2018年9月23日、24日
12. 公開講座「元気で過ごすための正しい食生活」、講師、本山町プラチナセンター、2018年10月22日
13. 「親子で学ぼう！災害が起きたときに役立つ備えと行動」、講師、こうち男女共同参画センター「ソーレ」、2018年11月24日
14. 多職種協働研修、模擬カンファレンスの管理栄養士役及びファシリテータ、四万十町地域交流センターくぼかわ、2018年12月6日
15. 包括的連携協議会 FD 研修会「西日本豪雨災害支援活動報告」講師 2018年12月10日
16. 多職種協働研修、模擬カンファレンスの管理栄養士役及びファシリテータ、高知城ホール、2018年12月20日

【その他】

1. 高知医療センター・高知県立大学包括連携協議会連携事業 CKD 食事療法手引きの改訂
2. 西日本豪雨災害での支援活動 愛媛県大洲市 2018年7月25日～26日
3. 大規模地震時医療活動訓練への参加 高知市潮江南小学校 2018年8月4日

助教 隅田 有公子 (SUMIDA Yukiko)

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学実習Ⅰ（補助）
- ・臨床栄養学実習Ⅱ（補助）
- ・地域公衆栄養学実習（補助）
- ・健康情報論実習（補助）
- ・食と介護（実習）（補助）
- ・臨床栄養学臨地実習Ⅰ（補助）
- ・臨床栄養学臨地実習Ⅱ（補助）
- ・地域公衆栄養学臨地実習（補助）
- ・地域実践栄養学臨地実習（補助）
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ（補助）
- ・臨床実践栄養学（一部補助）
- ・管理栄養士国家試験対策講座
- ・栄養と健康（共通教養）
- ・地域学実習Ⅰ（共通教養）

II. 研究活動

【学会発表】

1. 隅田有公子, 竹井悠一郎, 渡邊浩幸. 経腸栄養剤と増粘・ゲル化調整食品の組み合わせによる半固形成の特性比較, 第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知 (2018. 6. 30)
2. 廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 村上尚, 森田陽子, 津野美保. 県栄養士会との連携による栄養・食生活支援の取り組み～県立大学と医療センターとの合同災害訓練を通して～, 第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知 (2018. 6. 30)
3. 廣内智子, 隅田有公子, 島田郁子, 森田陽子. 県栄養士会との連携による栄養・食生活支援の取り組み～県立大学と医療センターとの合同災害訓練を通して～, 第65回日本栄養改善学会学術総会, 新潟 (2018. 9. 5)
4. 田部井彩乃, 小谷小枝, 佐賀啓子, 十萬敬子, 隅田有公子, 竹井悠一郎, 廣内智子, 村上尚, 菅野尚, 福井康雄. 包括連携事業における生活習慣病予防のための料理教室開催について, 日本糖尿病学会中国四国地方会第56回総会, 山口 (2018. 10. 26)
5. 隅田有公子, 渡邊浩幸. 経腸栄養剤に使用する各種増粘・ゲル化調整食品の半固形成時のゲル特性比較, 第22回日本病態栄養学会年次学術集会, 横浜 (2019. 1. 12)

【報告書】

1. 隅田有公子 (2019) 「慢性腎臓病 (CKD) 患者さんのための食事療法手引き」改訂, 平成30年度高知県立大学健康長寿センター活動報告書, p143-149

III. 委員会活動

1. 土佐市地域ケア会議推進プロジェクト委員
2. 管理栄養士国家試験対策委員
3. 臨地実習委員 (学部)
4. 立志社中実行委員
5. 学年副担当 (2017年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 公益社団法人 日本栄養士会会員
2. 公益社団法人 高知県栄養士会会員
3. 日本栄養改善学会会員

4. 日本病態栄養学会会員
5. 日本静脈経腸栄養学会会員
6. 日本未病システム学会会員
7. 公益社団法人 高知県栄養士会 はちきん編集委員

【講演・講習会】

1. 愛媛県立松山中央高等学校出前講座（高大連携）「治療食ってどんな食事？」2018年7月5日
2. 高知県立大学・高知県栄養士会主催「栄養ワNDER2018ー管理栄養士を目指すあなたへー」2018年8月5日
3. 高知県立嶺北高等学校出前講座（高大連携）「心身の健康と栄養～健やかな身体を育むために～」2018年10月4日

【その他】

1. 学生プロジェクト立志社中「それいけ！大野見エコ米～No Rice No life～」担当教員
2. 高知医療センター・高知県立大学包括連携協議会連携事業「慢性腎臓病（CKD）患者さんのための食事療法手引き」改訂，2018年
3. 香川県立三木高校模擬授業（進路ガイダンス 学部説明）2018年10月9日

V. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費補助金 若手研究（B）：平成29-31年度「臨床の場で行われている経腸栄養剤の半固形化法の問題解析と標準化法の提案」

【学内】

1. 学長助成事業（戦略的研究推進プロジェクト）：平成29-30年度「大川村における栄養教育表示地場産物を利用した健康長寿システムの構築」

I. 教育活動

【学部】

- ・生化学実験（補助）
- ・基礎栄養学実験（補助）
- ・環境衛生学実習（補助）
- ・運動生理学（補助）

II. 研究活動

【その他】

1. 竹本和仁, 渡辺治幸, 井治賢希, 高知市. 特願 2019-55727 「イタドリ葉の乾燥粉状物質およびその製造法」 (2019.03.22)

III. 委員会活動

1. 情報処理部会委員
2. 図書部会委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員
2. 若手栄養学研究者の集い会員
3. 日本食品科学工学会会員
4. 社団法人日本農芸化学会会員

【その他】

1. 高知医療センター・高知県立大学包括連携協議会連携事業「第7回慢性腎臓病のための料理教室」運営委員 2018年11月3日
2. 第7回ものづくり総合技術展 本学展示協力 高知市 2018年11月15日

I. 教育活動

【学部】

- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・給食経営管理実習 I・II (補助)
- ・地域実践栄養学臨地実習 (補助)
- ・給食経営管理臨地実習 (補助)
- ・管理栄養士総合演習 I (補助)
- ・応用栄養学実習 (補助)
- ・環境衛生学実習 (補助)
- ・栄養学 (オムニバス) (看護学部)

【非常勤】

- ・学校法人龍馬学園 高知情報ビジネス専門学校 製菓製パン科 栄養学

II. 研究活動

【論文】

1. 島田 郁子、上岡茉由、森野由加奈、西 美佳、宮道 舞、山中麻衣、沼田 聡 (2018) 高齢者給食における喫食率向上に関する研究—動物性たんぱく質摂取に着目して—. 高知県立大学紀要健康栄養学部編 67, 1-8.
2. 河野友晴、沼田 聡、藤本侑希、黒田暁生、安田哲行、宮下和幸、坂本扶美枝、片上直人、松岡孝昭、松久宗英、橋田誠一 (2018) IA-2 抗体の高感度検出法 (ICT-EIA 法) の開発と長期罹病若年性 1 型糖尿病患者における 3 種膵島関連自己抗体(GADA,IA-2A,IAA)の検出について. 徳島文理大学研究紀要 96, 35-44.

【学会発表】

1. 沼田 聡、石田千佳、井原未紗子、竹馬明美、田中 守、鈴木麻希子. 卵白アレルギー L-PGDS に対する高感度酵素免疫測定法の開発と阻害物質の解析, 第 72 回日本栄養食糧学会大会, 岡山 (2018. 5. 11~13)
2. 鈴木麻希子、山下成実、妹尾美希、平田夕実、沼田 聡. 加工食品添加無機リンの定量, 第 72 回日本栄養食糧学会大会, 岡山 (2018. 5. 11~13)
3. 河野友晴、沼田 聡、藤本侑希、黒田暁生、安田哲行、宮下和幸、坂本扶美枝、片上直人、松岡孝昭、松久宗英、橋田誠一. 超高感度測定法 (ICT-EIA 法) による若年性 1 型糖尿病患者における 3 種の膵島関連自己抗体, 第 61 回日本糖尿病学会年次学術総会, 東京 (2018. 5. 24~26)
4. 沼田 聡、島田 郁子、橋田誠一. 卵白アレルギーであるオボアルブミンに対する迅速な高感度酵素免疫測定法開発への取り組み. 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知 (2018. 6. 30)
5. 島田郁子、岩原甘奈、杉本有澄、田中希歩、竹中美紀子、中曾佳奈、中町玲香、沼田 聡. 地域に愛される弁当に—手作りキッチンの試み—. 第 5 回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知 (2018. 6. 30)
6. I. Shimada, N. Sakuma, K. Watanabe, C. Tokuhiko, T. Hirouchi, S. Numata. Effect to eating rate by meat softening agent in day service meal. ACD2018, Hong Kong (2018. 7. 6~8)

7. 沼田 聡. 緩徐進行1型糖尿病の早期診断に向けての取り組み～膵島関連自己抗体に対する超高感度酵素免疫測定法の開発及びその応用～. 平成30年度第1回高知大学&高知工科大学&高知県立大学医工連携交流会, 高知 (2018. 7. 9)
8. I. Shimada, M. Hiroi, C. Tokuhiko, K. Watanabe, K. Matsui, S. Numata. The survey of eating habits of elderly people receiving home support. The 4th AFSA International Conference on Food Safety and Food Security, Cambodia (2018. 8. 10～12)
9. 島田郁子、岩原甘奈、杉本有澄、竹中美紀子、田中希歩、中曾佳奈、中町玲香、沼田 聡. ニラプロジェクトX～ニラ日本一の香南市の認知度UPに向けて～. 第65回(一社)日本家政学会中国・四国支部研究発表会, 高知 (2018. 9. 29～30)
10. 島田郁子、庵原史佳、杉本美佳子、土井麻緒、野本友華、濱田紗和、森 恵美、沼田 聡. 大川村における独自の給食体制ー子どもから大人までー. 第14回日本給食経営管理学会学術総会, 埼玉 (2018. 11. 24～25)

【その他】

1. 沼田 聡. (2018) 栄養ワンダー2017について. 栄養士佐はちきん (高知県栄養士会会報誌) Vol. 38, 14-15.
2. 沼田 聡. 安房田司郎 (2018) JDA-DAT スタッフ養成研修会. 栄養士佐はちきん (高知県栄養士会会報誌) Vol. 38, 20-21.
3. 沼田 聡. 北村和子 (2018) 食生活と植物油栄養に関する講習会. 栄養士佐はちきん (高知県栄養士会会報誌) Vol. 38, 22-23.

Ⅲ. 委員会活動

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 入試監査委員 | 3. 臨地実習委員 (学部) |
| 2. 立志社中実行委員 | 4. 学年副担任 (2015年度入学生) |

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 公益社団法人日本栄養士会会員 | 5. 日本給食経営管理学会会員 |
| 2. 公益社団法人高知県栄養士会会員 | 6. 日本食品保蔵科学会会員 |
| 3. 日本栄養食糧学会会員 | 7. 日本臨床化学会会員 |
| 4. 日本栄養改善学会会員 | |

【講演・講習会】

1. 高知県立大学・高知県栄養士会主催「栄養ワンダー2018ー管理栄養士を目指すあなたへ」講師 2018年8月5日
2. 高知県栄養士会主催「第2回JDA-DAT スタッフ養成研修会 災害時のレシピ」講師 高知県立大学池キャンパス (高知) 2018年9月24日
3. 高知県栄養士会生涯学習「実施献立、献立評価」講師 高知県立大学池キャンパス (高知) 2018年12月15日

【その他】

1. 高知県栄養士会主催 高知県栄養士会法人化30周年記念事業「栄養ワンダー2018」研究教育事業部イベント担当 オーテピア (高知) 2018年8月4日
2. 日本食品保蔵科学会主催「HACCP 管理者認定 HACCP ワークショップ」運営スタッフ 2019年2月21～23日

I. 教育活動

【学部】

- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・生体科学実験・実習
- ・土佐の食と健康 (ゲストスピーカー)
- ・地域学実習 II

II. 研究活動

【著書】

飯高伸五, 三浦要一, 彼末富貴他 (2019) 大学の高知ガイドーこだわりの歩き方 コラム おきやくと皿鉢料理 (高知県立大学文化学部編) (240-241) 昭和堂, 京都市

【論文】

渡邊浩幸, 松尾菜穂, 山根悠太, 彼末富貴, 食用カンナの茹で加熱に及ぼす要因解析 (2018) 高知県立大学紀要 健康栄養学部編 第38巻, 1-4

【学会発表】

山根悠太, 松尾菜穂, 渡邊浩幸, 川村真美, 彼末富貴, 田中守, 竹井悠一郎. 種々の系統由来食用カンナ根茎部の加熱後のテクスチャー解析. 第5回 日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知 (2018.06.30)

【その他】

1. 隅田有公子, 廣内智子, 竹井悠一郎, 西岡道子, 彼末富貴, 高知医療センター栄養局 (2018) 慢性腎臓病 (CKD) 患者さんのための食事療法手引き【改訂版】. 高知医療センター・高知県立大学包括連携協議会連携部会, 1-18.
2. 松崎淳子, 彼末富貴 (2018) 平成31年度版ファミリー日誌「チャーテ (ハヤトウリ)」. 全国農林統計協会連合会 168-169, 260
3. 彼末富貴, 永野貴代美 (2018) うまいもんレシピ「さつまいも」. 玉手箱 Vol.108. (社福) 高知県社会福祉協議会, 10

III. 委員会活動

1. 学部広報委員
2. 学部報編集委員
3. 学年副担当 (2018年入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 高知市春野郷土資料館運営審議会委員
2. よい食生活をすすめるネットワーク役員
3. 土佐伝統食研究会会員
4. 高知県栄養士会生涯教育委員会委員
5. 日本栄養改善学会会員

6. 第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会運営委員
7. 社団法人日本家政学会会員
8. 第65回日本家政学会中国・四国支部大会実行委員
9. 社団法人日本調理科学会会員
10. 第8回日本調理科学会中国・四国支部大会実行委員

【講演・講習会等】

1. 出前講座「土佐の伝統食について」講師 香南市立野市小学校 2018年6月23日
2. 高知の食育サークル&高知県教職員組合栄養士部 夏の学習会 講師 こうち男女共同参画センター「ソーレ」 2018年8月4日
3. 域学共生連携拡大会議事例発表会「観光」 事例発表者 高知県立大学永国寺キャンパス 2018年9月5日
4. 夜学2018 土佐の伝統食 講師 本山町プラチナセンター 2018年9月14日
5. 潮江東小学校5年「土佐の雑煮」の学習 講師 高知市立潮江東小学校 2018年12月10日
6. 県立大学立志塾2018「土佐の伝統食」講師 高知県立大学永国寺キャンパス 2019年1月12日
7. ソーレまつり2019 親子でご飯づくり～防災食をつくってみよう！～ 講師 こうち男女共同参画ソーレセンター 2019年1月26日

【その他】

1. 第7回ものづくり総合技術展 本学展示協力 高知市, 2018年11月15日(木)～17日(土)

I. 教育活動

【学部】

- ・食品学実験 I
- ・食品衛生学実験
- ・栄養教育論実習 I
- ・食品学実験 II
- ・生化学実験 (4月～5月)
- ・栄養教育論実習 II

II. 研究活動

【学会発表】

1. 渡邊浩幸、田中守、竹井悠一郎、谷本佳史、川村真美．マウスの脳内アクアポリン4遺伝子発現に対するアルコール投与の影響とビタミンB群同時投与による改善の影響、第72回日本栄養・食糧学会大会, 岡山(2018. 5. 12)
2. 田中守、竹井悠一郎、川村真美、谷本佳史、渡邊浩幸．カンナデンプンはマウスの腸内環境を整え、腸管バリア機能を強化する、第72回日本栄養・食糧学会大会, 岡山(2018. 5. 13)
3. 渡邊浩幸、井治賢希、久保田喜子、川村真美、奥原康英．発芽玄米糠に含まれるアシル化ステロール配糖体の脂質代謝に及ぼす影響、第39回日本肥満学会, 神戸(2018. 10. 7)
4. 山根悠太、松尾菜穂、渡邊浩幸、川村真美、彼末富貴、田中守、竹井悠一郎．種々の系統由来食用カンナ根茎部の加熱後のテクスチャー解析、第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 高知(2018. 6. 30)

III. 委員会活動

1. 学部就職支援担当委員
2. 学部親交会運営委員
3. 学年副担任 (2016年入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員
2. 日本肥満学会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 公益社団法人 日本栄養士会会員
5. 公益社団法人 高知県栄養士会会員
6. 第5回日本栄養改善学会四国支部学術総会運営委員

【その他】

1. 第7回ものづくり総合技術展 本学展示ブース準備運営協力スタッフ, 高知市(2018. 11. 15～17)
2. 高知県栄養士会生涯教育、スポーツ栄養、高知市(2018. 6. 23)参加
3. 「農水産物の冷凍・冷蔵・高圧による新加工物流技術」セミナー, 高知市(2018. 7. 11)参加
4. 応用哲学会サマースクール 「水俣と現代社会 高知からのアプローチ」, 高知市(2018. 9. 3)参加
5. 高知県栄養士会主催, 生涯教育、高齢者の栄養状態「高齢者の栄養サポート～からだの中の水の役割～」, 高知市(2018. 10. 7)参加
6. 高知県立大学公開講座「やさしい、おいしい」はじめよう乳和食, 高知市(2018. 12. 8)参加
7. 日本栄養士会主催, 未来のトップアスリートのための体感型スポーツ栄養セミナー2018、高知市(2019. 2. 10)参加

高知県立大学健康栄養学部 学部報 第9号
平成30(2018)年度版

発行日：令和元年10月1日

編集：高知県立大学健康栄養学部 学部報編集委員

発行：高知県立大学健康栄養学部

〒781-8515 高知市池2751番地1

電話 (088) 847-8700(代)